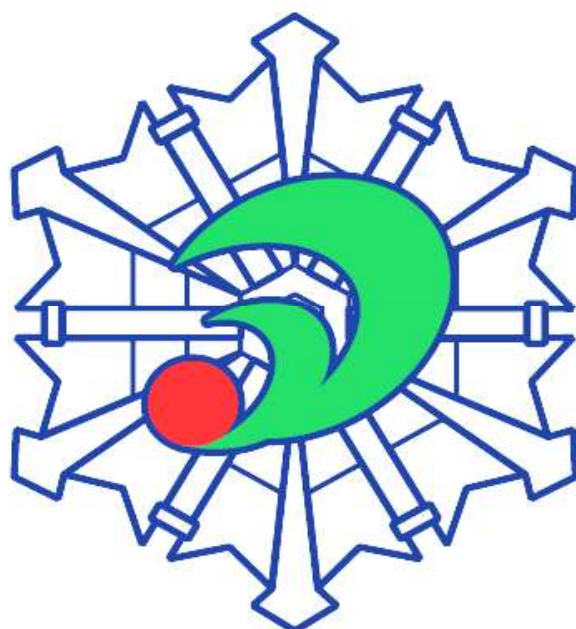


令和 3 年版

消 防 年 報



赤磐市消防本部

は し が き

当消防本部では、「地域に密着した住民とともに在る消防」を合言葉に全職員一丸となり災害から住民の生命、身体及び財産の保護を目的として日々研鑽を積み重ねています。

今後におきましても、消防力の整備強化を図るとともに職員の資質向上に努め、地域住民の負託に応えるべく努力を続ける所存でございます。この年報は、令和3年度中（火災・救急及び救助統計等は暦年）における、当消防本部の現勢と業務の概要を収録しました。本年報により当消防本部に対し一層のご理解を賜るとともに、地域の防火防災の一助としていただけるなら幸いに存じます。

令和 4年 7月

赤磐市消防本部

目 次

◎ 管内概況

1	管内の概況	1
2	赤磐市消防本部の概要	2
3	赤磐市消防本部の発足とあゆみ	3
4	令和3年度主要行事	8

◎ 消防総務

1	管内図、本部・署所の配置及び消防庁舎の現況	11
2	組織図	12
3	消防指揮本部	13
4	消防隊編成図	13
5	事務分掌	14
6	歴代消防長・消防署長	18
7	消防吏員年齢構成	19
8	消防職員の推移	20
9	職員研修状況	21
10	職員の受賞状況	22
11	予算	
	(1) 一般会計予算	23
	(2) 市総予算との比較	24
	(3) 消防費と人口との比較	24

◎ 予 防

1	一般予防	
	(1) 防火対象物の現況及び査察状況	27
	(2) 防火管理者を必要とする対象物の状況	28
	(3) 消防用設備等の点検を要する防火対象物と報告件数	29
	(4) 消防用設備等設置届出及び検査状況	30
	(5) 火災予防条例に基づく届出状況	31
	(6) 広報活動の状況	32
2	建築同意	
	(1) 同意状況及び指導状況	32
3	危険物	
	(1) 危険物施設数	33
	(2) 貯蔵・取扱数量別危険物施設数	34
	(3) 立入検査状況	34
	(4) 危険物事務処理状況	35
4	高圧ガス	
	(1) 高圧ガス施設数	36

5	煙火の消費許可	
(1)	煙火の消費許可件数	36
6	防火クラブ	
(1)	防火クラブ結成状況	37
(2)	防火クラブ活動状況	37
(3)	消防クラブ・防火クラブ受賞状況	38

◎ 警 防

1	消防装備	
(1)	消防ポンプ自動車等の保有状況	45
(2)	消防ポンプ自動車等の性能	45
2	通信施設	
(1)	有線通信指令施設	46
(2)	無線通信指令施設	47
(3)	119番取扱状況・災害情報案内利用状況	48
(4)	移動体通信受信転送等状況	49
(5)	高速道路専用電話取扱状況	49
3	火災統計	
(1)	令和3年中における火災状況	50
(2)	月別火災発生状況	51
(3)	出火原因（発火源・経過・着火物）分類	52
(4)	覚知別出火件数	53
(5)	月別・原因別出火件数	54
(6)	過去5年間の地域別火災発生件数	54
(7)	前年火災との比較	55
(8)	消防車等出動状況	56
4	水利施設	
(1)	水利状況	57
5	救急統計	
(1)	令和3年中における救急状況	58
(2)	年別救急活動状況	59
(3)	過去5年間における救急活動状況	59
(4)	月別救急活動状況	60
(5)	覚知別救急活動状況	61
(6)	職業別救急搬送状況	61
(7)	年齢別救急搬送状況	61
(8)	収容所要時間別搬送人員	61
(9)	応急処置状況	62
(10)	曜日別出動件数	62
(11)	時間別出場状況	62
(12)	管内・管外別出場件数	63
(13)	住居地別搬送人員	63

6	救急法普及状況	63
7	救助統計	63
	(1) 救助活動状況	63
	(2) 過去6年における救助活動状況(年中)	64

◎ 消 防 団

1	歴代消防団長	67
2	令和3年度主要行事	67
3	赤磐市消防団組織図	68
4	赤磐市消防団人員・車両配置	69

管内概況



1 管内の概況

赤磐市は、岡山県の南東部に位置し、東側は和気町、南と西側を岡山市に、そして北側は美咲町・久米南町にそれぞれ接し、人口43,559人（令和4年4月1日現在）総面積209.36 km²を有し県土の2.9%を占めています。

管内の地形は、六甲山（標高932m）に次ぐ瀬戸内の高峰熊山（標高508m）をはじめとする深緑の山々に囲まれ今も豊かな自然が残されています。またその麓を岡山県三大河川のひとつ吉井川が悠然と流れています。

この地域には史跡も多く、往古より両宮山古墳・備前国分寺跡に代表される備前文化の中心地として栄え、熊山遺跡には古代のロマンを求めて今も多くの人々が訪れています。

気候は、瀬戸内式気候に属し、1年を通して瀬戸内特有の少雨・温暖な気候です。この気候と肥沃な土壌を生かして平野部では米作、一方丘陵地は桃・ブドウなど果樹栽培が盛んです。

また豊かな自然や文化遺産に恵まれる一方で、交通網の発達により都市的な環境整備も進み、大規模小売店舗も出店しておりますが、人口は緩やかな減少傾向にあります。

赤磐市は「人“いきいき”まち“きらり”」をキャッチフレーズに、活力と個性あふれる、新たなまちづくりを目指しています。



赤磐市消防本部の概要

令和4年4月1日現在

				
面積	人口	人口密度	世帯数	消防予算
209.36km ²	43,559人	209.46人/km ²	18,686世帯	751,234(千円)

				
署所	消防職員数	消防団	消防団協力事業所	消防水利
1本署 2出張所	79名	928名	28社	1,907基

				
消防ポンプ車	化学車	救助工作車	救急車	その他車両
6台	1台	1台	5台	13台

令和3年中

				
119番受付件数	救急件数	火災件数	救助件数	その他災害件数
1,722件	1,788件	29件	10件	35件

		
防火対象物	危険物許可施設	住宅用火災警報器設置率
943	140	77.0%



赤磐市マスコットキャラクター
あかいわももちゃん

3 赤磐市消防本部の発足とあゆみ

昭和48年	10月	1日	赤磐消防組合設立 事務局員1名 (地方自治法第284条による瀬戸・山陽・赤坂・熊山・吉井5町により一部事務組合設立)
昭和49年	2月	1日	消防職員7名採用
	3月	1日	消防職員9名採用 計17名 救急車(2B型)2台、指令車(トヨタ)1台購入
	4月	1日	消防本部・署設置、救急業務開始 消防職員18名採用 計35名
	6月	1日	消防業務開始、消防ポンプ車3台町より借用 消防職員1名採用 計36名
	6月	30日	無線中継局舎完成
	7月	17日	南分駐所庁舎起工式
	8月	7日	北分駐所庁舎起工式 消防ポンプ自動車(A2級)3台購入
	10月	15日	無線局開局(基地局4・移動局7)
	10月	23日	消防本部・署庁舎起工式
	12月	11日	南分駐所庁舎完成
昭和50年	1月	13日	消防ポンプ車(A2級)1台寄贈を受ける(みのる産業㈱)
	1月	23日	北分駐所庁舎完成
	2月	20日	消防本部・署庁舎完成、救急指令装置C型設置
	3月	24日	消防本部・署庁舎並びに南・北分駐所庁舎落成式挙行 救急車(2B型)1台寄贈を受ける(㈲日本損保協会)
	4月	1日	消防職員15名採用 計51名
	5月	15日	査察車(ミツビシ)1台購入 無線局開局(移動局1)
昭和52年	4月	1日	消防職員3名採用 計54名
	8月	1日	消防職員1名採用 計55名
	8月	25日	化学消防車(2型)1台購入 無線局開局(移動局1)
	11月	26日	連絡車(スズキ)1台寄贈を受ける(大和ハウス工業㈱)
昭和53年	4月	1日	消防職員4名採用 1名退職 計58名
	9月	21日	化学消防車(2型)1台購入 無線局開局(移動局1)
	10月	1日	消防職員2名採用 計60名
昭和54年	9月	18日	消防職員1名退職 計59名
	10月	8日	水そう付消防ポンプ車(1・B型)1台購入 無線局開局(移動局1)
昭和55年	3月	18日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける(㈲日本損保協会)
	4月	1日	消防長の階級を監とする 分駐所を出張所に改称する 無線局開局(移動局1)
	10月	28日	指令広報車(トヨタ)1台購入
	11月	19日	無線局開局(移動局1)
昭和56年	4月	11日	消防職員2名採用 計61名
	9月	30日	消防職員1名退職 計60名
	11月	1日	消防職員1名採用 計61名
昭和57年	4月	1日	消防職員1名採用 計62名
	10月	1日	消防職員1名採用 計63名
	11月	28日	第1回赤磐防火駅伝大会実施

昭和58年	3月	31日	消防職員1名退職 計62名
	4月	1日	消防職員1名退職 計61名
	9月	21日	消防ポンプ車（A1級）1台寄贈を受ける（㈱日本損保協会）
	10月	1日	赤磐消防組合発足10周年記念式典
	11月	27日	第2回赤磐防火駅伝大会実施
昭和59年	10月	21日	予防査察車（ホンダ）1台購入（更新）
	11月	24日	第3回赤磐防火駅伝大会実施
昭和60年	1月	9日	救助工作車（イスズ）1台購入
			無線局開局（移動局1）
	1月	22日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（日本自動車工業会）
	3月	31日	指揮車（トヨタ）1台購入
	4月	1日	消防職員2名採用 計63名
	4月	10日	消防職員1名退職 計62名
	10月	30日	本部・署庁舎増改築
	12月	1日	第4回赤磐防火駅伝大会実施
昭和61年	3月	19日	救急車（2B型）1台購入（更新）
	3月	31日	消防職員2名退職 計60名
	8月	26日	消防職員1名退職 計59名
	11月	3日	第5回赤磐防火駅伝大会実施
	12月	12日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける（岡山県共済農業協同組合連合会）
昭和62年	4月	1日	消防職員2名採用 計61名
	12月	14日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
昭和63年	4月	1日	消防署に救助隊（1隊）設置
	12月	6日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
平成元年	1月	31日	救助訓練施設用地取得（586㎡）
	3月	31日	消防職員1名退職 計60名
	4月	1日	消防職員2名採用 計62名
	5月	1日	赤磐消防署組織機構の改革
	11月	28日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
平成 2年	3月	3日	消防職員1名退職 計61名
	4月	1日	消防職員2名採用 計63名
	6月	5日	連絡車（スズキ）1台寄贈を受ける（大和ハウス工業㈱）
	12月	15日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（岡山県共済農業協同組合連合会）
平成 3年	4月	1日	消防職員1名採用 計64名
	4月	9日	消防職員1名退職 計63名
	8月	10日	消防職員1名退職 計62名
平成 4年	3月	27日	救助訓練塔落成式
	4月	1日	消防職員2名採用 計64名
	9月	16日	消防職員1名採用 計65名
	9月	29日	消防職員1名退職 計64名
平成 5年	3月	25日	新通信指令システム運用開始
			赤磐緊急通報システム「安心しTEL」運用開始
	4月	1日	消防職員4名採用 計68名
	4月	18日	赤磐地区防火大会
	8月	30日	水そう付消防ポンプ車1台寄贈を受ける（㈱日本損保協会）
平成 6年	1月	31日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
	3月	10日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける（安田生命保険会社）
	3月	31日	消防職員1名退職 計67名
	4月	1日	山陽町役場より職員1名派遣 計68名
			消防職員6名採用 計74名
	6月	26日	赤磐消防組合20周年記念式典 20周年記念「消防まつり」
	8月	29日	指令車1台（ミツビシ）寄贈を受ける（財）日本消防協会（更新）

	12月 6日	北出張所庁舎増築
平成 7年	1月 17日	} 神戸市災害派遣（阪神大震災）
	3月 25日	
	3月 31日	
	4月 1日	消防職員1名退職 計73名
	5月 28日	消防職員2名採用 計75名
	5月 28日	南出張所用地購入（248.41㎡用地拡張）
	6月 13日	防火広報車（イスズ）1台寄贈を受ける（財日本防火協会）
	7月 6日	予防査察車（ホンダ）1台購入（更新）
	9月 5日	資機材倉庫完成（軽量鉄骨平屋27.66㎡）
	12月 15日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（岡山県共済農業協同組合連合会）
平成 8年	3月 28日	化学消防車（I型）1台購入（更新）
	3月 31日	消防職員1名退職 計74名
	4月 1日	消防職員2名採用 計76名
	8月 27日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（岡山県エルピーガス協会）
	12月 31日	消防職員1名退職 計75名
平成 9年	2月 28日	多目的車（トヨタ）1台購入
		無線局開局（移動局1）
	3月 31日	山陽町役場へ職員1名帰任 計74名
	4月 1日	消防職員2名採用 計76名
	6月 30日	消防職員1名退職 計75名
平成10年	2月 17日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
	3月 31日	指揮車（トヨタ）1台購入
	4月 1日	消防職員1名採用 計76名
		高規格救急車運用開始
	10月 1日	消防職員1名採用 計77名
	11月 30日	車庫・消毒室完成（軽量鉄骨平屋70㎡・15.66㎡）
	12月 19日	資機材搬送車（三菱）1台購入
		無線局開局（移動局1）
平成11年	1月 3日	消防職員1名退職 計76名
	4月 1日	消防職員1名採用 計77名
平成12年	2月 15日	救助工作車（日野）1台購入（更新）
	2月 21日	消防ポンプ車（日野）1台購入（更新）
	3月 31日	消防職員1名退職 計76名
	4月 1日	消防職員2名採用 計78名
	4月 3日	消防職員1名退職 計77名
	7月 18日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
	7月 28日	事務連絡車（トヨタ）1台購入
	8月 18日	赤磐消防署北出張所新庁舎起工式
	9月 18日	事務連絡車（スズキ）1台購入（更新）
	11月 21日	消防職員1名退職 計76名
平成13年	3月 16日	赤磐消防署北出張所新庁舎業務開始
	3月 31日	消防職員1名退職 計75名
	4月 1日	消防職員3名採用 計78名
	4月 20日	赤磐消防署北出張所新庁舎落成式
平成14年	3月 31日	消防職員2名退職 計76名
	4月 1日	消防職員2名採用 計78名
平成15年	2月 26日	消防ポンプ車（A2級）2台購入（更新）
	3月 31日	消防職員3名退職 計75名
	4月 1日	消防職員4名採用 計79名
	11月 1日	赤磐消防組合設立30周年設立記念式典 （ファイアーフェスタ30開催）

	12月 3日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
平成16年	2月 16日	資機材搬送車（スズキ）1台購入
	2月 23日	資機材搬送車（ミツビシ）1台購入
	3月 5日	赤磐消防署南出張所新庁舎落成式
	3月 10日	〃 業務開始
	3月 31日	消防職員2名退職 計77名
	4月 1日	消防職員3名採用 計80名
	4月 30日	消防職員1名退職 計79名
	6月 30日	消防職員1名退職 計78名
	9月 28日	人員搬送車（ホンダ）1台購入
	10月 28日	指令車（トヨタ）1台購入（更新）
	11月 1日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
	11月 24日	本部庁舎増築完成（9.81㎡）
平成17年	3月 7日	組合構成市町の合併に伴い組合規約一部変更
	3月 31日	消防職員1名退職 計77名
	4月 1日	消防職員2名採用 計79名
	6月 30日	消防職員1名退職 計78名
平成18年	3月 10日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
	4月 1日	消防職員2名採用 計80名
平成19年	1月 21日	組合構成市町村の変更に伴い赤磐消防組合解散
		消防職員1名退職 計79名
	1月 22日	赤磐市消防本部発足（赤磐市の組織へ編入） （岡山市瀬戸町の業務受託）
	3月 31日	赤磐市消防署 東出張所庁舎落成式 赤磐市消防署 南出張所庁舎閉庁（岡山市へ移管） （岡山市瀬戸町の業務受託終了）
		消防職員9名退職 計70名
	4月 1日	赤磐市消防署 東出張所業務開始 消防職員9名採用 計79名
	8月 17日	消火・通報訓練指導車（マツダ）1台寄贈を受ける （日本宝くじ協会）
平成20年	1月 29日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
	3月 31日	消防職員2名退職 計77名
	4月 1日	消防職員1名採用 計78名
	9月 30日	消防職員1名退職 計77名
	10月 1日	消防職員1名採用 計78名
平成21年	4月 1日	消防職員2名採用 計80名
	6月 19日	消防職員1名退職 計79名
	9月 1日	高機能消防通信指令センター運用開始
平成22年	2月 1日	防災活動車1台寄贈を受ける（（財）日本消防協会）
	3月 19日	消防ポンプ車（CD-1型）1台購入（更新）
	4月 1日	消防職員5名採用 計84名
	5月 20日	水槽付消防ポンプ車 1台購入（更新）
	5月 31日	化学消防ポンプ車 1台購入（更新）
平成23年	3月 12日	} 塩釜市・多賀城市災害派遣（東日本大震災）
	3月 21日	
	3月 24日	
	3月 31日	新消防庁舎移転新築用土地購入 登記完了（総面積13,673.03㎡）
	4月 1日	消防職員7名退職 計77名
	4月 12日	消防職員7名採用 計84名
	4月 12日	消防職員1名退職 計83名
平成24年	3月 31日	消防職員5名退職 計78名
	4月 1日	消防職員4名採用 計82名
	5月 18日	消防職員1名退職 計81名

	9月 12日	新消防庁舎安全祈願祭
	10月 23日	高規格救急自動車積載備品購入（車両は寄贈）（更新）
	12月 27日	指揮車 1台購入（更新）
平成25年	3月 31日	消防職員2名退職 計79名
	4月 1日	消防職員6名採用 計85名
	7月 16日	新消防庁舎業務開始
	10月 17日	資機材搬送車 1台購入（更新）
	8月 25日	} 広島市災害派遣（広島土砂災害）
	9月 5日	
平成26年	3月 17日	高規格救急自動車 1台購入（更新）
	3月 31日	消防職員5名退職 計80名
	4月 1日	消防職員1名採用 計81名
	4月 1日	消防救急デジタル無線運用開始
平成27年	3月 31日	消防職員3名退職 計78名
	4月 1日	消防職員3名採用 計81名
	9月 4日	事務連絡車1台購入（更新）
	4月 16日	} 熊本市災害派遣（平成28年熊本地震）
	4月 21日	
平成28年	1月 14日	消防ポンプ自動車 1台購入（更新）
	3月 31日	消防職員4名退職 計77名
	4月 1日	消防職員3名採用 計80名
平成29年	3月 1日	高規格救急自動車 1台購入（更新）
	3月 31日	消防職員6名退職 計74名
	4月 1日	消防職員5名採用 計79名
平成30年	2月 7日	救助工作自動車 1台購入（更新）
	3月 31日	消防職員2名退職 計77名
	4月 1日	消防職員2名採用 計79名
	7月 9日	} 倉敷市災害派遣（平成30年7月豪雨）
	7月 11日	
	7月 14日	〃
	10月 15日	高規格救急自動車 1台購入（更新）
平成31年	4月 1日	消防職員1名採用 計80名
令和 2年	3月 3日	消防ポンプ自動車 1台購入（更新）
	3月 31日	消防職員2名退職 計78名
	4月 1日	消防職員1名採用 計79名
令和 3年	5月 1日	消防職員1名退職 計78名
令和 4年	3月 31日	消防職員2名退職 計76名
	4月 1日	消防職員3名採用 計79名

4 令和3年度主要行事

月	日	内 容
4月	8日	消防職員意見発表大会岡山市大会（岡山市）
5月		赤磐市防火協会定期総会（第23回）（書面会議）
		危険物取扱者試験事前講習会（中止）
	25日	赤磐市消防救助技術訓練大会
6月	20日	消防職員委員会
	22・23日	消防職員定期健康診断（全職員）
7月	2日	赤磐市少年女性防火委員会総会（書面会議）
	5日	消防救助技術岡山市大会（岡山市）
	6日	危険物保安講習会
	16日	赤磐市女性防火クラブ等リーダー研修会
8月	2・3日	消防機械器具監査（本部・本署、東出張所、北出張所）
	19日	庁舎点検（本部・本署、東出張所、北出張所）
		少年消防クラブ員一日体験入署（中止）
10月		全国消防救助技術大会（中止）
		第31回赤磐市消火技術訓練大会（山陽ふれあい公園）（中止）
11月	4日	昇任試験（消防士長）
	5日	女性防火クラブリーダー研修（岡山県消防学校）
	9日～15日	秋季火災予防運動
	22日	昇任試験（消防司令補）
		ふれあい消防フェス（中止）
1月		赤磐市消防出初式（中止）
	20・21日	消防職員定期健康診断（隔日勤務者）
2月		赤磐市防火協会理事会（書面会議）
		赤磐市女性防火クラブ視察研修（中止）
3月	1日～7日	春季火災予防運動
	15日	消防職員意見発表会予選会

消 防 総 務

総 務
人 事 教 養
経 理

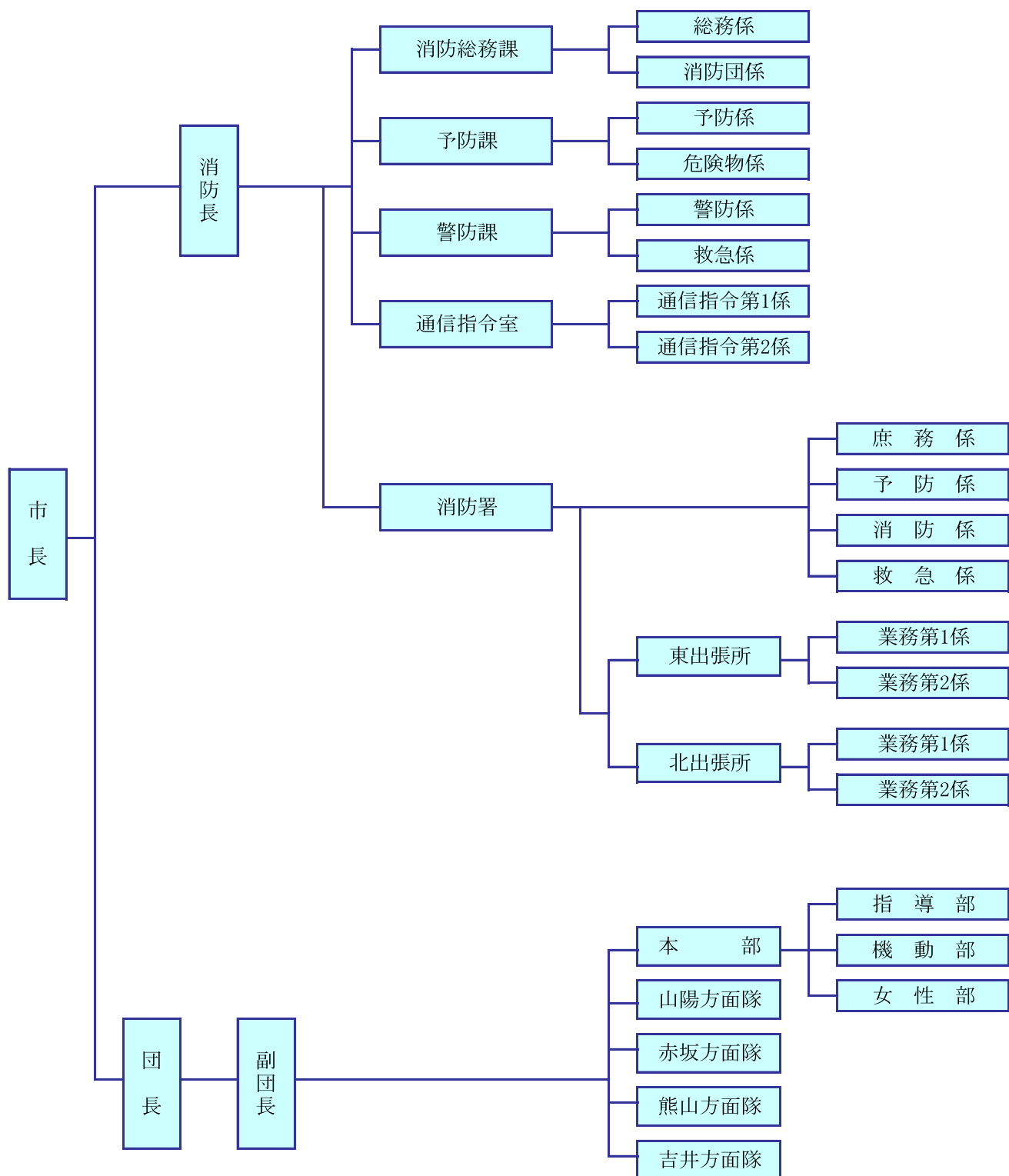


1 管内図、本部・署所の配置及び消防庁舎の現況

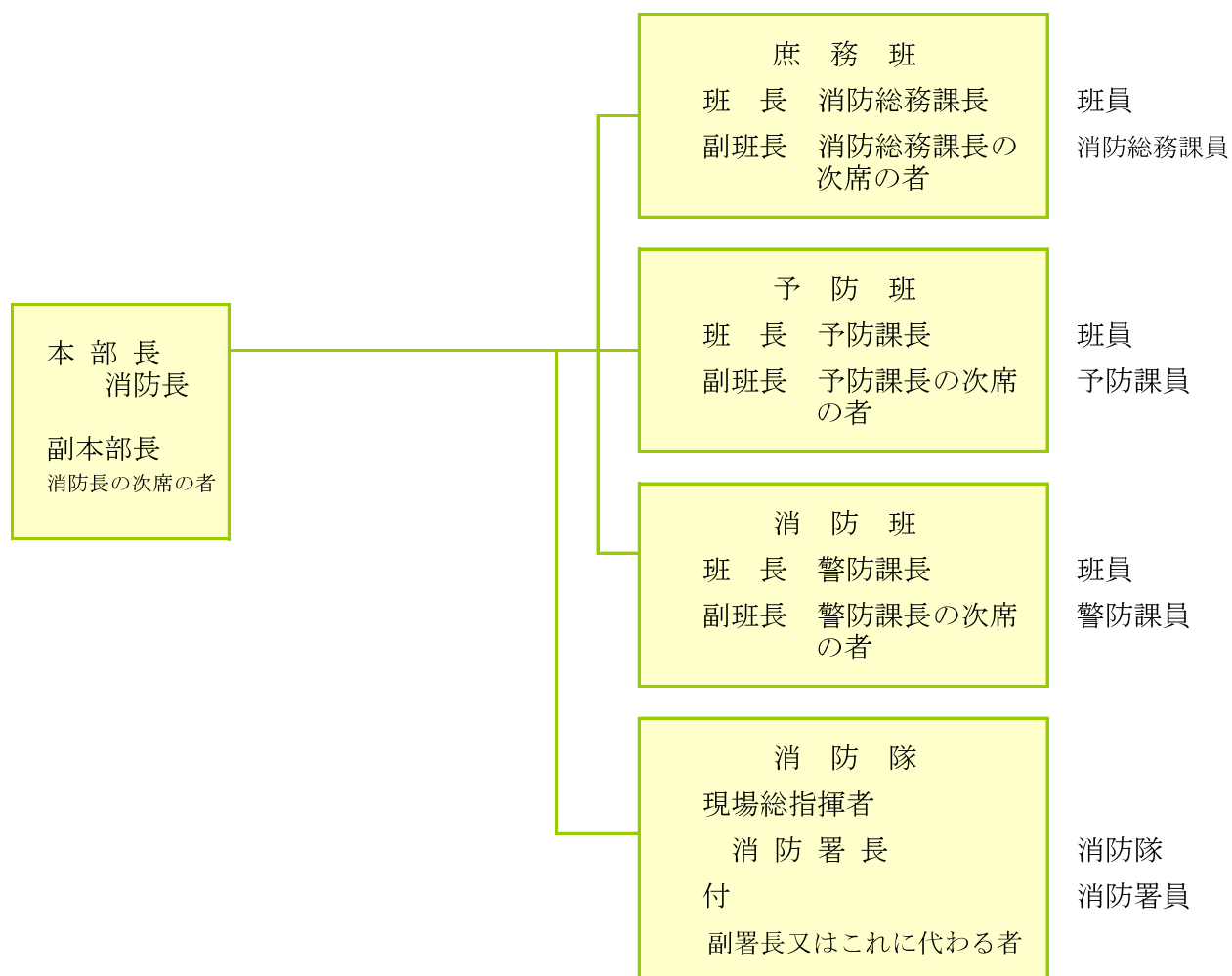


	本部・本署	東出張所	北出張所
所在地	赤磐市津崎114番地	赤磐市沢原157番地1	赤磐市稲蒔374番地1
建築年月日	2013年6月28日	2007年3月15日	2001年2月25日
構造鉄筋	鉄筋コンクリート造3階建	鉄筋コンクリート造2階建	鉄筋コンクリート造2階建
延床面積	3,148.24㎡	426.43㎡	420.32㎡
敷地面積	9,940.97㎡	1,385.00㎡	1,734.67㎡

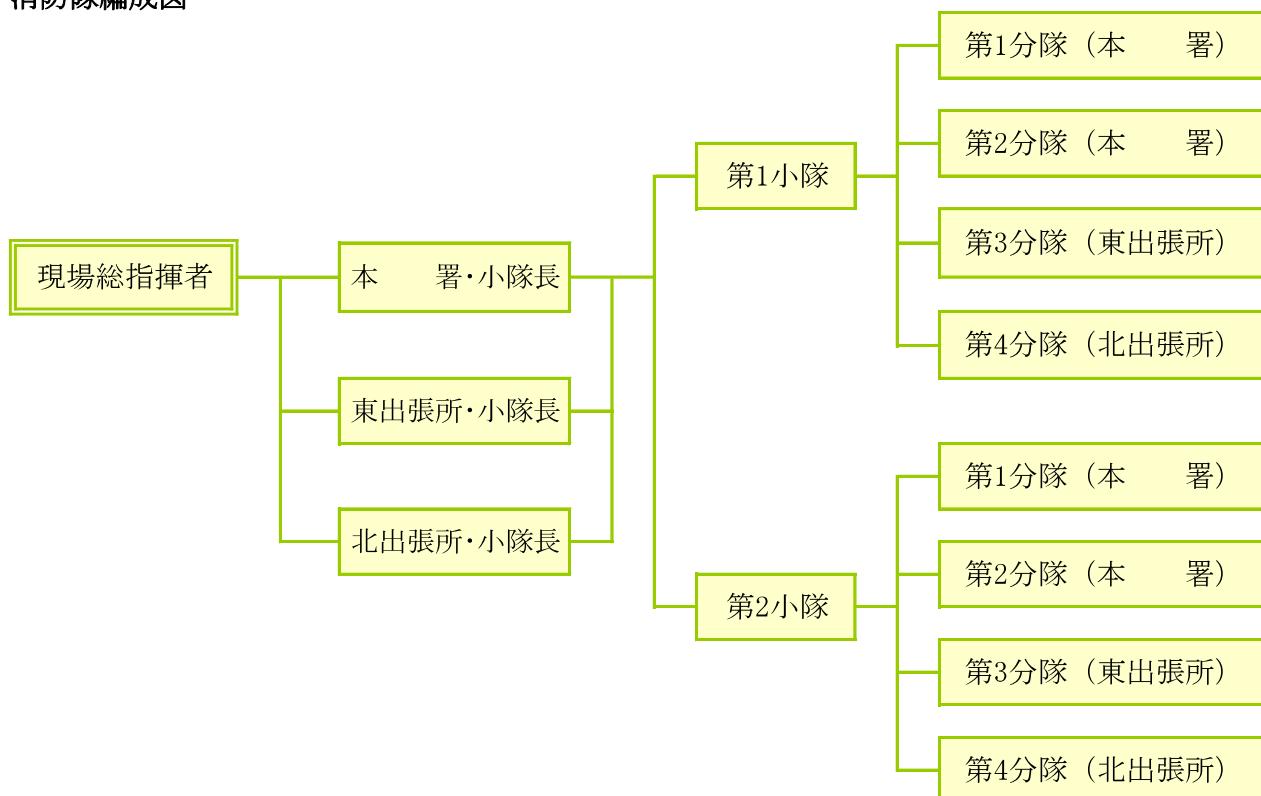
2 組織図



3 消防指揮本部



4 消防隊編成図



5 事務分掌

◎消防本部

消防総務課

総 務 係

- (1) 公印の保守に関する事。
- (2) 文書の收受、発送及び記録の整理保存に関する事。
- (3) 職員の勤務及び配置に関する事。
- (4) 条例、規則、規程その他例規に関する事。
- (5) 職員の任命、分限、懲戒、服務に関する事。
- (6) 職員の表彰及び賞じゅつ金に関する事。
- (7) 職員の試験及び選考に関する事。
- (8) 職員の福利厚生及び健康管理に関する事。
- (9) 職員の公務災害補償に関する事。
- (10) 職員の研修に関する事。
- (11) 消防用財産の管理、営繕保管及び備品に関する事。
- (12) 消防統計事務に関する事。
- (13) 広域消防行政の推進及び連絡調整に関する事。
- (14) 職員の貸与品に関する事。
- (15) 物品の購入及び契約に関する事。
- (16) 予算の編成、執行に関する事。
- (17) 出納管理に関する事。
- (18) 職員の給与に関する事。
- (19) その他課内の他の所掌に属さない事。

消 防 団 係

- (1) 消防団員の任免、服務に関する事。
- (2) 消防団員の表彰及び賞じゅつ金に関する事。
- (3) 消防団員の公務災害補償に関する事。
- (4) 消防団員の貸与品に関する事。
- (5) 消防団の消防機械器具の配置及び整備保全に関する事。
- (6) 消防団の火災防御活動に関する事。
- (7) 消防団の水防活動に関する事。
- (8) 消防団員の訓練及び研修に関する事。
- (9) 消防団員の福利厚生及び健康管理に関する事。
- (10) その他消防団事務に関する事。

予防課

予 防 係

- (1) 建築の確認申請の同意に関する事。
- (2) 消防用設備等の指導に関する事。
- (3) 消防用設備等の検査に関する事。
- (4) 防火対象物の使用開始に関する事。
- (5) 予防査察に関する事。
- (6) 防火管理に関する事。
- (7) 予防統計に関する事。
- (8) 防火思想の普及(広報)に関する事。

- (9) 外郭団体の育成、指導に関する事。
- (10) 火災予防条例に関する事。
- (11) 防火対象物の火災原因調査に関する事。
- (12) 火気使用制限及び措置命令に関する事。
- (13) 防火対象物の措置命令に関する事。
- (14) その他火災予防に関する事。

危険物係

- (1) 危険物製造所等の許可、認可、承認及び検査に関する事。
- (2) 危険物製造所等の立入検査に関する事。
- (3) 危険物の製造、貯蔵、取扱い及び運搬等の指導取締りに関する事。
- (4) 危険物取扱者に関する事。
- (5) 火災予防条例に関する事。
- (6) 高圧ガスの製造等の許可及び検査並びに届出に関する事。
- (7) 高圧ガスの製造等の保安検査に関する事。
- (8) 高圧ガスの輸入検査に関する事。
- (9) 液化石油ガスの充てんの許可及び検査に関する事。
- (10) 液化石油ガスの設備工事の届出に関する事。
- (11) 高圧ガス・液化石油ガス施設等の立入検査に関する事。
- (12) 高圧ガス・液化石油ガスの保安に関する事。
- (13) 煙火に関する火薬類の消費許可等に関する事。
- (14) 煙火の消費に関する事。
- (15) 危険物等の事故災害調査に関する事。
- (16) 危険物等の消防手数料に関する事。
- (17) 危険物等の統計に関する事。
- (18) 危険物等の措置命令に関する事。
- (19) 防火思想の普及(広報)に関する事。
- (20) 外郭団体の育成、指導に関する事。
- (21) その他火災予防に関する事。

警防課

警防係

- (1) 火災現場の指揮統制及び消防活動に関する事。
- (2) 消防地水利に関する事。
- (3) 消防機械器具の検査及び整備保全に関する事。
- (4) 水防計画及び水防活動に関する事。
- (5) 車両の配置に関する事。
- (6) 消防訓練に関する事。
- (7) 機関技術員の養成に関する事。
- (8) 消防活動に関する事。
- (9) 火災統計に関する事。
- (10) リ災証明に関する事。
- (11) 火災原因調査及び火災損害調査に関する事。

- (13) 救助活動に関すること。
- (14) 救助統計に関すること。
- (15) 救助訓練に関すること。
- (16) 空気充填設備に関すること。
- (17) 救助資機材の整備に関すること。
- (18) その他消防、救助に関すること。

救 急 係

- (1) 救急活動に関すること。
- (2) 救急統計に関すること。
- (3) 普及啓発活動に関すること。
- (4) 救急訓練に関すること。
- (5) 救急搬送証明に関すること。
- (6) 救急救命士養成に関すること。
- (7) 救急業務計画に関すること。
- (8) 救急隊員の選任に関すること。
- (9) 救急資器材の整備に関すること。
- (10) その他救急に関すること。

通信指令室

通信指令第1係 通信指令第2係

- (1) 水火災、救急の出動に関すること。
- (2) 消防用通信施設の運用整備保全に関すること。
- (3) 通信技術者の指導養成に関すること。
- (4) 火災警報及び気象に関すること。
- (5) 消防通信の統計に関すること。
- (6) 予防情報の受発に関すること。
- (7) 職員の非番招集に関すること。
- (8) 消防団員の出動要請を行う通報連絡に関すること。
- (9) その他通信に関すること。

◎消防署

庶 務 係

- (1) 公印の管理に関すること。
- (2) 署員の配置及び服務に関すること。
- (3) 署員の教養及び訓練に関すること。
- (4) 文書の收受、発送、記録の整理保存に関すること。
- (5) 署員の非番招集に関すること。
- (6) 署員の福利厚生に関すること。
- (7) 消防用財産の維持保全、備品の管理に関すること。
- (8) 署員の諸願書類の処理に関すること。
- (9) 消防機械器具の保守及び点検に関すること。
- (10) 消防機械器具の燃料に関すること。
- (11) その他消防署の他の係に属さないこと。

予 防 係

- (1) 火災予防の普及に関すること。
- (2) 火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の指導に関すること。
- (3) 水火災及び危険物の災害時の原因と損害に関すること。
- (4) 担当査察に関すること。
- (5) その他火災予防に関すること。

消 防 係

- (1) 火災警戒区域の設定に関すること。
- (2) 水火災の防御に関すること。
- (3) 消防地水利に関すること。
- (4) 消防・救助訓練に関すること。
- (5) 消防対象物の強制執行に関すること。
- (6) 消防警戒区域の設定に関すること。
- (7) 消防用通信施設の運用整備保全に関すること。
- (8) 救助活動に関すること。
- (9) 救助の教養訓練に関すること。
- (10) 救助訓練の安全管理に関すること。
- (11) 救助資器材の保守、管理に関すること。
- (12) 訓練塔の救助備品の保守、管理に関すること。
- (13) その他消防、救助に関すること。

救 急 係

- (1) 救急活動に関すること。
- (2) 救急の普及業務に関すること。
- (3) 救急の教養訓練に関すること。
- (4) 救急訓練の安全管理に関すること。
- (5) 救急業務に係る安全管理に関すること。
- (6) 救急の消耗品の管理に関すること。
- (7) 救急資器材の保守、管理に関すること。
- (8) その他救急に関すること。

出張所

業務第1係 業務第2係

- (1) 出張所の庶務に関すること。
- (2) 消防・救急活動に関すること。
- (3) 庁舎等の管理に関すること。
- (4) 備品、資器材等の管理に関すること。
- (5) 火災予防条例第55条に規定する届出の受理に関すること。

6 歴代消防長・消防署長

(1) 消防長 赤磐消防組合

歴代	氏名	在職年数	在職期間
初代	守本 斌	4年0月	S 49. 4. 1 ~ S 53. 3. 31
2代	岡崎 憲平	5年0月	S 53. 4. 1 ~ S 58. 3. 31
3代	則武 明	6年0月	S 58. 4. 1 ~ H 1. 3. 31
4代	藤原 孝成	5年0月	H 1. 4. 1 ~ H 6. 3. 31
5代	齊藤 安彦	3年0月	H 6. 4. 1 ~ H 9. 3. 31
6代	岡崎 彰文	7年0月	H 9. 4. 1 ~ H 16. 3. 31
7代	塩見 和明	2年10月	H 16. 4. 1 ~ H 19. 1. 21

赤磐市消防本部

初代	塩見 和明	1年2月	H 19. 1. 22 ~ H 20. 3. 31
2代	上村 博文	3年0月	H 20. 4. 1 ~ H 23. 3. 31
3代	小川 弘晃	2年0月	H 23. 4. 1 ~ H 25. 3. 31
4代	木庭 正宏	3年0月	H 25. 4. 1 ~ H 28. 3. 31
5代	黒沢 仁志	1年0月	H 28. 4. 1 ~ H 29. 3. 31
6代	矢部 敬史	1年0月	H 29. 4. 1 ~ H 30. 3. 31
7代	井元 官史		H 30. 4. 1 ~

(2) 消防署長 赤磐消防組合

歴代	氏名	在職年数	在職期間
初代	岡崎 憲平	4年0月	S 49. 4. 1 ~ S 53. 3. 31
2代	宇野 薫	1年6月	S 53. 4. 1 ~ S 54. 9. 18
3代	岡崎 憲平	3年2月	S 54. 9. 19 ~ S 57. 11. 30
4代	則武 明	3年4月	S 57. 12. 1 ~ S 61. 3. 31
5代	山本 博昭	3年0月	S 61. 4. 1 ~ H 1. 3. 31
6代	岡崎 彰文	5年0月	H 1. 4. 1 ~ H 6. 3. 31
7代	大石 恵一	2年0月	H 6. 4. 1 ~ H 8. 3. 31
8代	遠藤 雅晴	1年3月	H 8. 4. 1 ~ H 9. 6. 30
9代	塩見 和明	6年9月	H 9. 7. 1 ~ H 16. 3. 31
10代	伊永 高明	2年10月	H 16. 4. 1 ~ H 19. 1. 21

赤磐市消防署

初代	藤友 文男	4年2月	H 19. 1. 22 ~ H 23. 3. 31
2代	平尾 彰	3年0月	H 23. 4. 11 ~ H 26. 3. 31
3代	岡村 博志	3年0月	H 26. 4. 11 ~ H 29. 3. 31
4代	納所 浩典	3年0月	H 29. 4. 11 ~ R 2 3. 31
5代	野波 勝義		R 2 4. 1 ~

7 消防吏員年齢構成

(令和4年4月1日現在)

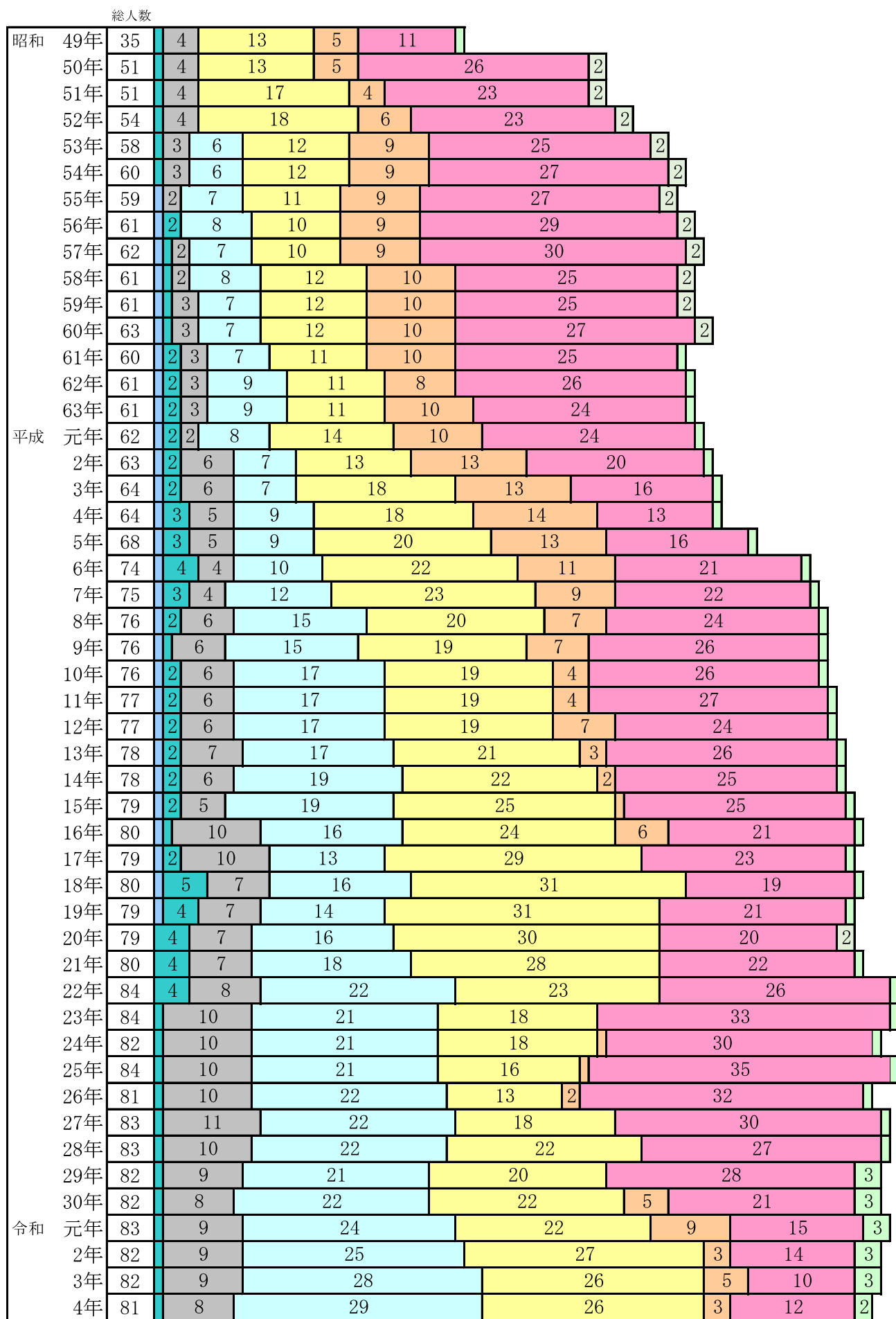
年齢	総数	うち女性 消防吏員	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
18歳								
19歳	1							1
20歳								
21歳								
22歳	2	1						2
23歳	2							2
24歳								
25歳	3							3
26歳	2							2
27歳	3	1					2	1
28歳	3					1	1	1
29歳	2					2		
30歳	3					3		
31歳	5					5		
32歳	2					2		
33歳	4					4		
34歳	7				3	4		
35歳	1				1			
36歳	5				4	1		
37歳	3				1	2		
38歳	2					2		
39歳	4				4			
40歳								
41歳	1				1			
42歳								
43歳								
44歳	3				3			
45歳	1				1			
46歳	6			2	4			
47歳	1				1			
48歳	2			2				
49歳	4			1	3			
50歳	1				1			
51歳	1				1			
52歳	2			1	1			
53歳	1			1				
54歳								
55歳								
56歳	1			1				
57歳	1		1					
58歳								
59歳								
合計	79		1	8	29	26	3	12
内女性	2							

平均年齢 36.7歳

8 消防職員の推移

監
司令長
司令
司令補
士長
副士長
消防士
一般職

(各年4月1日現在)



※ 一般職 は再任用職員

9 職員研修状況

(令和3年度)

種 別 \ 階 級 別			計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
消 防 大 学 校	総合 教育	幹 部 科							
		上 級 幹 部 科							
	専 科 教 育	警 防 科							
		救 助 科							
		救 急 科							
		予 防 科							
		危 険 物 科							
		火 災 調 査 科							
	実務 講習	その他（査察マネジメントコース）							
救 急 救 命 士 養 成 所		新 規 養 成 課 程	1				1		
		指 導 救 命 士 課 程							
岡 山 県 消 防 学 校	初 任 教 育								
	幹部 教育	初 級 幹 部 科	2			2			
		中 級 幹 部 科							
	専科 教育	警 防 科	2				2		
		予 防 科	1						1
		火 災 調 査 科	2			2			
		救 急 科							
		救 助 科	2				2		
	特別 教育	実火災体験型訓練研修	4			4			
		通 信 指 令 研 修	2			2			
		ブラッシュアップ研修	2				2		
		実火災体験型訓練指導者研修							
その他	特 殊 災 害 科 （香川県）	1				1			

10 職員の受賞状況

(令和3年度)

受賞種別 階級別	計	消防庁長官		岡山県知事		日本消防協会		岡山県消防協会			全 国 消 防 長 会			
		功 労 章	永 年 勤 続 功 労 章	功 労 章	永 年 勤 続 功 労 章	精 績 章	勤 続 賞	功 労 章	表 彰 章	精 勤 章	永 年 勤 続 功 労 者	表 彰 30 年	永 年 勤 続 功 労 者	支 部 長 表 彰 15 年
計	12		1	1	1	1	1	1	1	2	1		2	
消 防 司 令 長	1			1										
消 防 司 令	5		1		1	1	1		1					
消 防 司 令 補	6							1		2	1		2	
消 防 士 長														
消 防 副 士 長														
消 防 士														
一 般 職														

11 予 算

(1) 一般会計予算

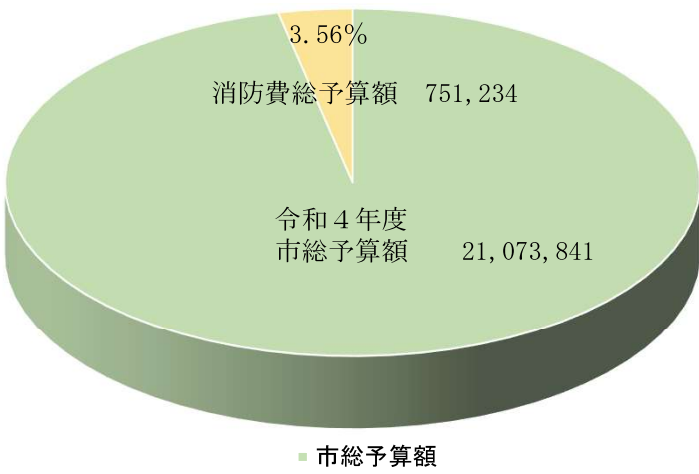
歳 出

(単位：千円)

款・項・目	節	令和3年度 当 初 予 算	令和4年度 当 初 予 算	増減額
消 防 費		1,040,750	751,234	△ 289,516
常 備 消 防 費		640,580	633,680	△ 6,900
	給 料	283,073	281,030	△ 2,043
	職 員 手 当	198,948	192,012	△ 6,936
	共 済 費	86,670	86,408	△ 262
	報 償 費	60	60	0
	旅 費	1,713	939	△ 774
	需 用 費	24,306	24,462	156
	役 務 費	7,080	8,368	1,288
	委 託 料	22,313	20,434	△ 1,879
	使用料及び賃借料	8,245	8,451	206
	工 事 請 負 費	0	0	0
	備 品 購 入 費	577	2,707	2,130
	負担金、補助及び交付金	7,118	8,421	1,303
	公 課 費	477	388	△ 89
非 常 備 消 防 費		67,977	66,426	△ 1,551
	報 酬	21,325	20,839	△ 486
	報 償 費	626	645	19
	旅 費	10,136	9,722	△ 414
	交 際 費	30	30	0
	需 用 費	3,955	3,610	△ 345
	役 務 費	71	68	△ 3
	使用料及び賃借料	190	10	△ 180
	備 品 購 入 費	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	31,644	31,502	△ 142
消 防 施 設 費		332,193	25,552	△ 306,641
	旅 費	0	0	0
	需 用 費	4,763	6,158	1,395
	役 務 費	1,291	1,586	295
	委 託 料	6,369	0	△ 6,369
	工 事 請 負 費	0	1,221	1,221
	備 品 購 入 費	318,837	0	△ 318,837
	負担金、補助及び交付金	0	15,190	15,190
	公 課 費	933	1,397	464

(2) 市総予算との比較

(単位：千円)



(3) 消防費と人口との比較

(令和4年4月1日現在)

令和4年度 消防費予算額	1世帯当り 平均負担額	人口1人当り 平均負担額	備 考
751,234千円 (△319,439千円)	40,203円 (△15,577円)	17,246円 (△6,487円)	世帯数 18,686世帯 人 口 43,559人

※ () 内は対前年度増減額。

防 予

一 般 予 防
建 築 同 意
危 険 物
高 圧 ガ ス
煙火の消費許可
防 火 ク ラ ブ



1 一般予防

(1) 防火対象物の現況及び査察状況

(令和3年度)

用 途 別			区 分	対象物数	査察件数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館		1	
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場		29	6
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等			
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル		3	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等		1	
3	イ	待 合 料 理 店 の 類			
	ロ	飲 食 店		26	1
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト		70	14
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所		12	2
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅		50	4
6	イ	病 院 ・ 診 療 所		23	2
	ロ	重 度 入 所 施 設		18	3
	ハ	軽 度 入 所 施 設 保 育 所 等		52	8
	ニ	幼 稚 園		7	4
7		小 学 校 ・ 中 学 校 ・ 高 等 学 校		50	11
8		図 書 館 ・ 博 物 館		4	2
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 特 殊 浴 場			
	ロ	公 衆 浴 場		1	
10		車 両 の 停 車 場			
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会		7	1
12	イ	工 場 ・ 作 業 場		221	39
	ロ	映 画 ス タ ジ オ			
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場		6	2
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫			
14		倉 庫		126	30
15		前各号に該当しない事業所		170	26
16	イ	特 定 を 含 む 複 合 用 途 対 象 物		49	5
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物		13	2
16の2		地 下 街			
16の3		準 地 下 街			
17		重 要 文 化 財		4	
18		ア ー ケ ー ド			
19		市 町 村 指 定 の 山 林			
20		自 治 省 令 で 定 め る 舟 車			
合 計				943	162

(2) 防火管理者を必要とする対象物の状況

(令和3年度)

用 途 別			区 分	防火 対象物数	防火管理者 届出数	消防計画 届出数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館				
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場		22	1	1
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等				
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル		2	1	1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等				
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等		1		
3	イ	待 合 料 理 店 の 類				
	ロ	飲 食 店		14		
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト		49	17	17
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所		1		
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅		4		
6	イ	病 院 ・ 診 療 所		7		1
	ロ	重 度 入 所 施 設		14	4	5
	ハ	軽 度 入 所 施 設 保 育 所 等		30	5	15
	ニ	幼 稚 園		5	2	5
7		小 学 校 ・ 中 学 校 ・ 高 等 学 校		18	16	16
8		図 書 館 ・ 博 物 館		4	2	3
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 特 殊 浴 場				
	ロ	公 衆 浴 場		1		
10		車 両 の 停 車 場				
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会		3		
12	イ	工 場 ・ 作 業 場		6	3	3
	ロ	映 画 ス タ ジ オ				
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場				
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫				
14		倉 庫				
15		前各号に該当しない事業所		21	4	4
16	イ	特 定 を 含 む 複 合 用 途 対 象 物		34	4	6
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物		27	10	11
16の2		地 下 街				
16の3		準 地 下 街				
17		重 要 文 化 財				
合 計				263	69	88

(3) 消防用設備等の点検を要する防火対象物と報告件数

(令和3年度)

区 分 用 途 別			1,000㎡以上		1,000㎡未満		合 計	
			対象 物数	報告 件数	対象 物数	報告 件数	対象 物数	報告 件数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	1	1			1	1
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	3	3	26	21	29	24
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等						
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	1	1	2		3	1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等						
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等			1		1	
3	イ	待 合 料 理 店 の 類						
	ロ	飲 食 店	1		25	5	26	5
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	25	16	45	38	70	54
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所			12	12	12	12
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	5	2	45	22	50	24
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	2	2	21	14	23	16
	ロ	重 度 入 所 施 設	10	6	8	7	18	13
	ハ	軽 度 入 所 施 設 保 育 所 等	4	4	48	45	52	49
	ニ	幼 稚 園	2	2	5	5	7	7
7		小 学 校 ・ 中 学 校 ・ 高 等 学 校	32	6	18		50	6
8		図 書 館 ・ 博 物 館	2	2	2	2	4	4
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 特 殊 浴 場						
	ロ	公 衆 浴 場			1	1	1	1
10		車 両 の 停 車 場						
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会			6		6	
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	80	28	139	26	219	54
	ロ	映 画 ス タ ジ オ						
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場			6	5	6	5
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫						
14		倉 庫	29	3	97	6	126	9
15		前各号に該当しない事業所	41		129	35	170	35
16	イ	特 定 を 含 む 複 合 用 途 対 象 物	11	11	38	15	49	26
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	5	4	8	4	13	8
16の2		地 下 街						
16の3		準 地 下 街						
17		重 要 文 化 財			4		4	
合 計			254	91	686	263	940	354

(4) 消防用設備等設置届出及び検査状況

(令和3年度)

区 分 用 途 別			消防用設備等 設置届	消防用設備等 検査
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館		
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	1	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等		
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等		
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等		
3	イ	待 合 料 理 店 の 類		
	ロ	飲 食 店	1	1
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	3	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	3	
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	2	
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	4	1
	ロ	重 度 入 所 施 設	5	1
	ハ	軽 度 入 所 施 設 保 育 所 等	8	5
	ニ	幼 稚 園		
7		小 学 校 ・ 中 学 校 ・ 高 等 学 校	5	2
8		図 書 館 ・ 博 物 館		
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 特 殊 浴 場		
	ロ	公 衆 浴 場		
10		車 両 の 停 車 場		
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会		
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	16	7
	ロ	映 画 ス タ ジ オ		
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場	1	1
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫		
14		倉 庫	6	4
15		前各号に該当しない事業所	7	2
16	イ	特定を含む複合用途対象物	6	3
	ロ	上記以外の複合用途対象物		
16の2		地 下 街		
16の3		準 地 下 街		
17		重 要 文 化 財		
合 計			68	27

(5) 火災予防条例に基づく届出状況

(令和3年度)

種 別	件 数
防火対象物使用開始届	13
炉・厨房設備・ボイラー等設置届	5
発電・変電・蓄電池等設備設置届	8
ネオン管灯設備設置届	
水素ガスを充てんする気球の設置届	
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為届	90
煙火打上げ・仕掛け届	7
催物の開催届	
水道の断水・減水届	
道路工事・占用届	80
露店等の開設届	
少量危険物貯蔵取扱届	13
指定可燃物貯蔵取扱届	6
合 計	222

(6) 広報活動の状況

(令和3年度)

活動内容 \ 区 分	実 施 数	参加者数	消防側実施者数
防 火 講 習 会	10	335	22
消 防 訓 練	1	65	2
消 火 訓 練	17	166	33
D V D 、 動 画 等	3	173	6
火 災 予 防 巡 回 広 報	46		182
署 所 内 見 学	17	427	69
避 難 訓 練	23	3,072	45
起 震 車 体 験	4	165	8
煙 体 験	6	293	12
合 計	127	4,696	379

2 建築同意

(1) 同意状況及び指導状況

(令和3年度)

種 別	件 数
建 築 同 意	29
建 築 不 同 意	
指 導 無	21
指 導 有	8

3 危 険 物

(1) 危険物施設数

(令和4年4月1日現在)

区 分		件 数
製 造 所		2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	22
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	17
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	3
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	28
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	1
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	10
	屋 外 貯 蔵 所	
	小 計	81
取 扱 所	給 油 取 扱 所	32
	販 売 取 扱 所	
	移 送 取 扱 所	
	一 般 取 扱 所	25
	小 計	57
合 計		140
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 所		230
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 所		50

(2) 貯蔵・取扱数量別危険物施設数

(令和4年4月1日現在)

区 分		数量の別							総 数
		5 倍 以 下	5 倍 を 超 え 10 倍 以 下	10 倍 を 超 え 50 倍 以 下	50 倍 を 超 え 100 倍 以 下	100 倍 を 超 え 150 倍 以 下	150 倍 を 超 え 200 倍 以 下	200 倍 を 超 え る の	
製 造 所			1	1					2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	13	4	5					22
	屋外タンク貯蔵所	3	8	2	2	2			17
	屋内タンク貯蔵所	2	1						3
	地下タンク貯蔵所	13	5	8	2				28
	簡易タンク貯蔵所	1							1
	移動タンク貯蔵所	8	1	1					10
	屋 外 貯 蔵 所								
	小 計	40	19	16	4	2			81
取 扱 所	給 油 取 扱 所	6	4	7	3		5	7	32
	販 売 取 扱 所								
	移 送 取 扱 所								
	一 般 取 扱 所	9	6	6	3		1		25
	小 計	15	10	13	6		6	7	57
合 計		55	30	30	10	2	6	7	140

(3) 立入検査状況

(令和3年度)

区 分		施 設 数	立入検査延回数
製 造 所		2	2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	22	14
	屋外タンク貯蔵所	17	15
	屋内タンク貯蔵所	3	2
	地下タンク貯蔵所	28	20
	簡易タンク貯蔵所	1	
	移動タンク貯蔵所	10	10
	屋 外 貯 蔵 所		
	小 計	81	61
取 扱 所	給 油 取 扱 所	32	25
	販 売 取 扱 所		
	移 送 取 扱 所		
	一 般 取 扱 所	25	21
	小 計	57	46
合 計		140	109

(4) 危険物事務処理状況

① 申請関係

(令和3年度)

種 別			件 数
許 可	設 置	製 造 所	
		貯 蔵 所	2
		取 扱 所	1
	変 更	製 造 所	
		貯 蔵 所	1
		取 扱 所	3
	小 計		7
完 成 検 査	設 置	製 造 所	
		貯 蔵 所	1
		取 扱 所	1
	変 更	製 造 所	
		貯 蔵 所	1
		取 扱 所	4
	小 計		7
タンク 検 査	水 圧		
	水 張		1
	小 計		1
予防規程認可(変更)申請			1
仮 使 用 承 認 申 請			3
仮貯蔵仮取扱承認申請			
完成検査済証再交付申請			
合 計			19

② 届出関係

(令和3年度)

種 別	件 数
危険物の品名・数量・倍数変更届	6
危険物製造所等譲渡引渡届	
危険物製造所等廃止届	4
危険物保安監督者選解任届	11
危険物取扱責任者選解任届	5
危険物製造所等変更届	30
火気使用工事届	5
液化石油ガス意見書交付	1
液化石油ガス通報受理	
液化石油ガス設備工事届	1
移送の経路等に関する書面	2
合 計	65

4 高圧ガス

(1) 高圧ガス施設数

(令和4年4月1日現在)

区 分		件 数
第1種製造者	一 般 則	3
	液 石 則	
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	冷 凍 則	1
	小 計	4
第2種製造者	一 般 則	7
	液 石 則	
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	冷 凍 則	2
	小 計	9
第1種貯蔵所	一 般 則	
	液 石 則	
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	小 計	
第2種貯蔵所	一 般 則	4
	液 石 則	1
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	小 計	5
販 売 所		8
容 器 検 査 所		
そ の 他		
合 計		26

5 煙火の消費許可

(1) 煙火の消費許可件数

(令和3年度)

区 分		件 数
煙 火 消 費 許 可		5
立入検査	消 費 場 所 等 事 前 調 査	3
	消 費 準 備 終 了 時 ・ 消 費 中 立 入 検 査	3

6 防火クラブ

(1) 防火クラブ結成状況

(令和4年4月1日現在)

	ク ラ ブ 数	人 員
幼 年 消 防 ク ラ ブ	19	1, 279
少 年 消 防 ク ラ ブ	12	2, 450
女 性 防 火 ク ラ ブ	10	158

(2) 防火クラブ活動状況

(令和3年度)

活動内容	クラブ別 幼年消防クラブ	少年消防クラブ	女性防火クラブ	合 計
消 防 車 写 生 大 会	9	8		17
防 火 作 文		3		3
花 火 教 室	6			6
一 日 体 験 入 署				
防 火 学 習 会		3		3
救 急 教 室	5	5		10
地 震 体 験				
防 火 研 修 会			10	10
消 火 訓 練	6	1		7
住警器街頭キャンペーン			1	1
山火事街頭キャンペーン				
少年消防クラブ入団式		7		7
消 防 署 見 学		7		7
合 計	26	34	11	71

(3) 消防クラブ・防火クラブ受賞状況

※赤 磐 市：赤磐市少年女性防火委員会（合併後）
 赤磐地区：赤磐地区少年婦人防火委員会（合併前）
 岡 山 県：岡山県少年女性防火委員会
 県 協 会：岡山県消防協会
 婦防協・女防協：岡山県女性防火クラブ連絡協議会

幼年消防クラブ受賞状況

受賞年度	表 彰 者	表 彰 種 別	受 賞 者
S. 61	赤 磐 地 区	優 良 防 火 ク ラ ブ	山陽桜保育園幼年消防クラブ
S. 61	岡 山 県	〃	山陽桜保育園幼年消防クラブ
S. 62	赤 磐 地 区	〃	石相保育園幼年消防クラブ
S. 63	〃	〃	可真幼稚園幼年消防クラブ
S. 63	〃	〃	佐伯北保育所幼年消防クラブ
S. 63	岡 山 県	〃	佐伯北保育所幼年消防クラブ
H. 元	〃	〃	軽部保育所幼年消防クラブ
H. 元	県 協 会	柴 田 賞	山陽桜保育園幼年消防クラブ
H. 2	〃	優 良 指 導 者	佐伯北保育所幼年消防クラブ指導者
H. 3	赤 磐 地 区	〃	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 4	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
H. 6	〃	〃	さんこう保育園幼年消防クラブ
H. 7	〃	〃	豊田保育園幼年消防クラブ
H. 7	岡 山 県	〃	軽部保育所幼年消防クラブ
H. 8	〃	優 良 指 導 者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 8	県 協 会	柴 田 賞	佐伯北保育所幼年消防クラブ
H. 9	赤 磐 地 区	優 良 指 導 者	桜が丘幼稚園幼年消防クラブ指導員
H. 9	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	仁美幼稚園幼年消防クラブ
H. 9	岡 山 県	〃	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
H. 10	赤 磐 地 区	優 良 指 導 者	黒本保育所幼年消防クラブ指導者
H. 11	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	笹岡保育園幼年消防クラブ
H. 11	〃	優 良 指 導 者	さんこう保育園幼年消防クラブ指導者
H. 11	岡 山 県	優 良 防 火 ク ラ ブ	さんこう保育園幼年消防クラブ
H. 12	赤 磐 地 区	〃	桜が丘地域保育センター幼年消防クラブ
H. 12	〃	優 良 指 導 者	いわなし幼稚園幼年消防クラブ指導者
H. 13	〃	〃	軽部保育所幼年消防クラブ指導者
H. 14	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	ひかり幼稚園幼年消防クラブ
H. 15	〃	〃	桜が丘幼稚園幼年消防クラブ
H. 15	〃	優 良 指 導 者	石相保育園幼年消防クラブ指導者
H. 16	赤 磐 地 区	優 良 防 火 ク ラ ブ	とよた保育園幼年消防クラブ
H. 16	〃	〃	周匝保育所幼年消防クラブ
H. 16	岡 山 県	優 良 指 導 者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 17	赤 磐 地 区	優 良 防 火 ク ラ ブ	あすなろ保育園幼年消防クラブ
H. 18	〃	〃	いわなし幼稚園幼年消防クラブ
H. 18	岡 山 県	〃	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
H. 19	赤 磐 市	〃	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ
H. 20	〃	〃	さくらんぼ保育園幼年消防クラブ
H. 20	岡 山 県	〃	とよた保育園幼年消防クラブ
H. 21	赤 磐 市	〃	黒本保育園幼年消防クラブ
H. 22	〃	〃	仁美保育園幼年消防クラブ
H. 22	県 協 会	柴 田 賞	あすなろ保育園幼年消防クラブ
H. 22	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ
H. 23	赤 磐 市	〃	山陽北幼稚園幼年消防クラブ
H. 24	〃	〃	山陽西幼稚園幼年消防クラブ
H. 24	岡 山 県	〃	いわなし幼稚園幼年消防クラブ
H. 25	赤 磐 市	優 良 指 導 者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 25	県 協 会	柴 田 賞	とよた保育園幼年消防クラブ
H. 25	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	周匝保育園幼年消防クラブ
H. 26	赤 磐 市	〃	山陽幼稚園幼年消防クラブ
H. 27	〃	優 良 指 導 者	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ指導者
H. 27	岡 山 県	優 良 防 火 ク ラ ブ	石相保育園幼年消防クラブ
H. 28	赤 磐 市	優 良 指 導 者	桜が丘地域保育センター幼年消防クラブ指導者
H. 29	〃	〃	山陽西幼稚園幼年消防クラブ指導者
H. 29	岡 山 県	優 良 防 火 ク ラ ブ	桜が丘地域保育センター幼年消防クラブ
H. 29	県 協 会	柴 田 賞	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
H. 30	赤 磐 市	優 良 防 火 ク ラ ブ	佐伯北保育所幼年消防クラブ
R. 2	〃	〃	山陽桜保育園幼年消防クラブ

幼年消防クラブ受賞状況			
受賞年度	表 彰 者	表 彰 種 別	受 賞 者
R. 2	県 協 会	柴 田 賞	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ
R. 3	〃	〃	いわなし幼稚園幼年消防クラブ

少年消防クラブ受賞状況

受賞年度	表彰者	表彰種別	受賞者
S. 59	赤磐地区	優良防火クラブ	小野田小学校少年消防クラブ
S. 60	〃	優良指導者	町苅田少年消防クラブ指導者
S. 61	岡山県	〃	町苅田少年消防クラブ指導者
S. 63	赤磐地区	優良防火クラブ	豊田小学校少年消防クラブ
H. 元	〃	〃	町苅田少年消防クラブ
H. 元	〃	優良指導者	磐梨小学校少年消防クラブ指導者
H. 2	県協会	柴田賞	磐梨小学校少年消防クラブ
H. 4	赤磐地区	優良防火クラブ	仁美小学校少年消防クラブ
H. 5	岡山県	〃	豊田小学校少年消防クラブ
H. 7	赤磐地区	〃	桜が丘小学校少年消防クラブ
H. 8	岡山県	〃	仁美小学校少年消防クラブ
H. 9	赤磐地区	〃	山陽東小学校少年消防クラブ
H. 9	〃	優良指導者	磐梨小学校少年消防クラブ指導者
H. 9	岡山県	優良防火クラブ	桜が丘小学校少年消防クラブ
H. 9	消防庁長官	〃	磐梨小学校少年消防クラブ
H. 10	赤磐地区	〃	城南小学校少年消防クラブ
H. 10	〃	優良指導者	町苅田少年消防クラブ指導者
H. 12	岡山県	優良防火クラブ	城南小学校少年消防クラブ
H. 12	赤磐地区	優良指導者	桜が丘小学校少年消防クラブ指導者
H. 13	〃	〃	豊田小学校少年消防クラブ指導者
H. 14	〃	〃	山陽西小学校少年消防クラブ指導者
H. 14	〃	優良防火クラブ	山陽小学校少年消防クラブ
H. 15	岡山県	〃	山陽小学校少年消防クラブ
H. 16	赤磐地区	〃	山陽北小学校消防クラブ
H. 16	岡山県	〃	山陽西小学校少年消防クラブ
H. 17	赤磐地区	〃	石相小学校少年消防クラブ
H. 17	岡山県	〃	山陽北小学校消防クラブ
H. 19	赤磐市	〃	軽部小学校消防クラブ
H. 19	岡山県	〃	石相小学校少年消防クラブ
H. 20	赤磐市	〃	笹岡小学校少年消防クラブ
H. 20	県協会	柴田賞	石相小学校少年消防クラブ
H. 30	赤磐市	優良指導者	山陽北小学校少年消防クラブ指導者
R. 元	〃	優良防火クラブ	豊田小学校少年消防クラブ

女性防火クラブ・消防隊等受賞状況

受賞年度	表彰者	表彰種別	受賞者
S. 56	岡山県	優良婦人消防隊	布都美第2婦人消防隊
S. 56	〃	〃	是里第1婦人消防隊
S. 60	日本防火協会	〃	是里婦人消防隊
S. 61	赤磐地区	優良指導者	徳富婦人防火クラブ指導者
S. 61	岡山県	優良防火クラブ	下分婦人防火クラブ
S. 63	赤磐地区	〃	穂崎婦人防火クラブ
H. 2	〃	〃	徳富婦人防火クラブ
H. 2	日本防火協会	優良婦人消防隊	熊山町婦人消防隊
H. 3	赤磐地区	優良防火クラブ	ヤヨイ婦人防火クラブ
H. 3	婦防協	〃	穂崎婦人防火クラブ
H. 5	赤磐地区	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 5	婦防協	優良防火クラブ	徳富婦人防火クラブ
H. 5	日本防火協会	優良婦人消防隊	熊山町婦人消防隊
H. 5	〃	優良指導者	熊山町婦人消防隊指導者
H. 6	婦防協	優良防火クラブ	ヤヨイ婦人防火クラブ
H. 8	赤磐地区	〃	惣分婦人防火クラブ
H. 8	〃	〃	穂崎婦人防火クラブ
H. 8	婦防協	〃	町苅田婦人防火クラブ
H. 9	赤磐地区	〃	由津里婦人防火クラブ
H. 9	岡山県	〃	黒本・相坂婦人防火クラブ
H. 10	赤磐地区	〃	佐古婦人防火クラブ
H. 10	〃	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 10	岡山県	優良防火クラブ	惣分婦人防火クラブ
H. 11	赤磐地区	〃	小原婦人防火クラブ
H. 11	〃	優良指導者	是里第1婦人消防隊指導者
H. 12	〃	優良防火クラブ	町苅田婦人防火クラブ
H. 12	〃	優良指導者	黒本・相坂婦人防火クラブ指導者
H. 12	岡山県	優良防火クラブ	穂崎婦人防火クラブ
H. 12	婦防協	〃	佐古婦人防火クラブ
H. 13	赤磐地区	〃	東軽部婦人防火クラブ
H. 13	〃	優良指導者	由津里婦人防火クラブ指導者
H. 13	婦防協	優良防火クラブ	由津里婦人防火クラブ
H. 13	岡山県	〃	ヤヨイ婦人防火クラブ
H. 14	赤磐地区	〃	河原婦人防火クラブ
H. 14	婦防協	〃	東軽部婦人防火クラブ
H. 15	〃	〃	河原婦人防火クラブ
H. 15	赤磐地区	〃	西軽部婦人防火クラブ
H. 16	婦防協	優良婦人消防隊	稲蒔婦人消防隊
H. 17	赤磐地区	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 18	〃	〃	東軽部婦人防火クラブ指導者
H. 19	赤磐市	優良婦人消防隊	「クーちゃん」防火クラブ
H. 20	〃	優良指導者	是里婦人消防隊指導者
H. 20	婦防協	優良防火クラブ	「クーちゃん」防火クラブ

女性防火クラブ・消防隊等受賞状況

受賞年度	表彰者	表彰種別	受賞者
H. 21	赤磐市	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 22	婦防協	〃	是里婦人消防隊指導者
H. 23	赤磐市	〃	下分婦人防火クラブ指導者
H. 23	婦防協	〃	「クーちゃん」防火クラブ指導者
H. 24	赤磐市	〃	「クーちゃん」防火クラブ指導者
H. 24	婦防協	〃	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 25	〃	〃	東軽部婦人防火クラブ指導者
H. 26	赤磐市	〃	是里婦人消防隊指導者
H. 26	婦防協	〃	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 27	赤磐市	〃	西軽部婦人防火クラブ指導者
H. 27	婦防協	〃	下分婦人防火クラブ指導者
H. 28	赤磐市	〃	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 28	婦防協	〃	「クーちゃん」防火クラブ指導者
H. 29	赤磐市	〃	由津里婦人防火クラブ指導者
H. 29	〃	優良防火クラブ	西窪田婦人防火クラブ
H. 29	婦防協	優良指導者	是里婦人消防隊指導者
H. 30	〃	〃	西軽部婦人防火クラブ指導者
R. 元	赤磐市	〃	町苅田女性防火クラブ指導者
R. 元	女防協	〃	ヤヨイ女性防火クラブ指導者
R. 2	赤磐市	〃	西窪田女性防火クラブ指導者
R. 2	女防協	〃	由津里女性防火クラブ指導者
R. 3	〃	〃	町苅田女性防火クラブ指導者
R. 3	岡山県	優良防火クラブ	町苅田女性防火クラブ

警

防

消 防 装 備
通 信 施 設
火 災 統 計
水 利 施 設
救 急 統 計



1 消防装備

(1) 消防ポンプ自動車等の保有状況

(令和4年4月1日現在)

	指 揮 車	化 学 車	タ ン ク 車	ポ ン プ 車	救 助 工 作 車	資 機 材 搬 送 車	多 目 的 車	救 急 車	査 察 車	広 報 車	人 員 搬 送 車	連 絡 車	防 災 活 動 車	二 輪 車	合 計
本 部	1					1			1	1	1	1	1		7
本 署	1	1		3	1	1		3				1		1	12
東出張所			1	1		1		1						1	5
北出張所				1		1	1	1						1	5
合 計	2	1	1	5	1	4	1	5	1	1	1	2	1	3	29

(2) 消防ポンプ自動車等の性能

(令和4年4月1日現在)

所 属	種 別	号車名	登録番号	車名	年式	原動機性能		性 能	
						気筒数	排気量	種 別	乗車 定員
東出張所	高規格救急車	1号車	岡山800す73-96	日 産	2012	6	3498	パラメディック	7
北出張所	高規格救急車	2号車	岡山800せ24-81	トヨタ	2021	4	2693	ハイメディック	7
本 署	高規格救急車	3号車	岡山800せ11-45	トヨタ	2018	4	2693	ハイメディック	7
本 部	指 揮 車	4号車	岡山800す74-99	トヨタ	2012	4	2693	ハイエースワゴン	10
本 署	普通ポンプ車	5号車	岡山800す27-39	日 野	2006	4	4009	デュトロ (A-2)	6
本 署	普通ポンプ車	6号車	岡山800せ19-44	いすゞ	2020	4	2990	エルフ (A-2)	6
北出張所	普通ポンプ車	7号車	岡山800す93-80	日 野	2016	4	4009	デュトロ (A-2)	5
東出張所	普通ポンプ車	8号車	岡山800す58-54	日 野	2010	4	4009	デュトロ (A-2)	6
東出張所	タ ン ク 車	9号車	岡山800は12-23	日 野	2010	6	6403	レンジャー (A-2)	6
本 署	化 学 車	10号車	岡山800は12-24	日 野	2010	6	6403	レンジャー (A-2)	6
北出張所	多 目 的 車	11号車	岡山 88せ 436	トヨタ	1997	4	2770	ハイエース	3
本 署	高規格救急車	12号車	岡山800す81-91	トヨタ	2014	4	2693	ハイメディック	7
本 署	指 揮 車	13号車	岡山800す 974	トヨタ	2004	4	2362	アルファード	5
本 署	普通ポンプ車	15号車	岡山800せ24-39	いすゞ	2021	4	2990	エルフ (A-2)	6
本 署	救 助 工 作 車	16号車	岡山831に 119	日 野	2018	4	5123	レンジャー	6
本 署	高規格救急車	17号車	岡山800せ 72	日 産	2017	6	3498	パラメディック	7
本 署	資機材搬送車	18号車	岡山800す79-47	いすゞ	2013	4	2999	エルフ	3
本 部	連 絡 車	19号車	岡山301な19-37	トヨタ	2017	4	1790	プリウス	5
本 部	人 員 搬 送 車	20号車	岡山300ひ78-00	ホンダ	2004	4	2354	ステップワゴン	8
本 部	査 察 車	21号車	岡山480う80-90	スズキ	2006	3	658	エブリイ	4
本 署	連 絡 車	22号車	岡山480そ93-04	ダイハツ	2015	3	658	ハイゼット	4
本 部	広 報 車	24号車	岡山480あ80-69	スズキ	2005	3	658	エブリイ	4
東出張所	資機材搬送車	25号車	岡山 42す92-68	三 菱	2004	3	657	ミニキャブ	2
北出張所	資機材搬送車	26号車	岡山 42す88-90	スズキ	2004	3	658	キャリイ	2
本 部	防 災 活 動 車	28号車	岡山880あ 662	日 産	2010	3	657	クリッパー	4
本 署	原動機付自転車	二輪1号	赤磐市A 313	ホンダ	2019	1	49	スーパーカブ	1
北出張所	原動機付自転車	二輪2号	赤磐市あ37 - 25	ホンダ	2010	1	49	スーパーカブ	1
東出張所	原動機付自転車	二輪3号	赤磐市あ32 - 88	ホンダ	2009	1	49	スーパーカブ	1

2 通信施設

(1) 有線通信指令施設

(令和4年4月1日現在)

施 設 名 等			施設数	備 考
指 令 装 置	高機能消防指令センター (Ⅱ型)	119番受付回線	12	
		指令回線	3	本署・東出張所・北出張所
		発信専用電話	2	
		無線回線	4	
		庁舎内放送回線	1	
	長時間録音装置		1	119番録音用
	指令制御装置		1	
	非常用指令設備		1	指令制御装置と同様
	電源設備		6	
	署所端末装置		3	本署・東出張所・北出張所
	表示盤		2	65インチ液晶
	自動出動指定装置		2	
	地図等検索装置		2	統合型位置情報システム
車両運用端末装置（A V M）			1	各緊急車両
電話交換機	一般加入電話（回線数）		5	
	庁舎内専用電話		68	停電用4台
医療機関専用電話			1	赤磐医師会病院
F A X 装置	電話機内蔵型		4	本部・本署・東出張所・北出張所
災害情報案内テレホンガイド			1	956-0119(代) 4回線
Eメール指令装置			1	
メール119受信装置			1	
F A X 119受信装置			1	
N E T 119受信装置			1	
高速自動車道専用電話（指令台収容）			1	山陽自動車道
トンネル警報受信専用回線			6	八島田・仁堀・佐古・酌田・可真上・瀬戸
岡山県防災情報端末装置			1	F A X 含む

(2) 無線通信指令施設

(令和4年4月1日現在)

無線局の種類別		設置場所	呼出名称	空中線電力	所 属
固定局		消 防 本 部	ぼうさいあかいわしょうぼう	250mW	消 防 本 部
基地局	消 防 本 部	あかいわしょうぼう	5W		
	山 陽 自 動 車 道 笠 井 山 ト ン ネ ル	あかいわしょうぼう かさいやまとんねる	10W		
	戸 津 野	しょうぼうとつの	10W・50mW		
基地・固定局	倉 懸 山	しょうぼうくらかげやま	5W・50mW		
	移 動 局		東 出 張 所	あかいわ ひがし	5W
		北 出 張 所	あかいわ きた	北 出 張 所	
陸 上 移 動 局	車載型（デジタル） 消防無線	救急車（高規格）	あかいわ 1	5W	東出張所（1号車）
			あかいわ 2		北出張所（2号車）
			あかいわ 3		本 署（3号車）
		指 揮 車	あかいわ 4		消防本部（4号車）
			あかいわ 5		本 署（5号車）
		普 通 ポ ン プ 車	あかいわ 6		本 署（6号車）
			あかいわ 7		北出張所（7号車）
			あかいわ 8		東出張所（8号車）
			あかいわ 9		東出張所（9号車）
		化 学 車	あかいわ 10		本 署（10号車）
		多 目 的 車	あかいわ 11		北出張所（11号車）
		救急車（高規格）	あかいわ 12		本 署（12号車）
		指 揮 車	あかいわ 13		本 署（13号車）
	可搬型（デジタル）	消 防 本 部	あかいわ 14	5W	消 防 本 部
	車載型（デジタル） 消防無線	普 通 ポ ン プ 車	あかいわ 15	5W	本 署（15号車）
		救 助 工 作 車	あかいわ 16		本 署（16号車）
		救急車（高規格）	あかいわ 17		本 署（17号車）
		資 機 材 搬 送 車	あかいわ 18		本 署（18号車）
		防 災 活 動 車	あかいわ 28		消防本部（28号車）
	携帯型（デジタル） 消防無線	本 署	あかいわ 101～109	1W	本 署
		東 出 張 所	あかいわ 110～113		東 出 張 所
		北 出 張 所	あかいわ 114～117		北 出 張 所
		通 信 指 令 室	あかいわ 118		通 信 指 令 室
	携帯型（アナログ） 署活系無線	本 署	ほんしょ 1～18	1W	本 署
		東 出 張 所	ひがし 1～7		東 出 張 所
		北 出 張 所	きた 1～7		北 出 張 所

(3) 119番取扱状況・災害情報案内利用状況

(令和3年中)

		種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
有効着信	火災	一般				2			1						3	0
		携帯	3	2		2	1		1	1			2	2	14	1
		I P		2	2		1								5	0
	救急	一般	33	20	22	36	29	22	30	35	37	32	32	34	362	30
		携帯	59	61	55	50	57	55	88	70	47	58	60	75	735	61
		I P	27	19	26	28	30	26	20	25	41	34	31	29	336	28
	救助他	一般												1	1	0
		携帯						1		1			1		3	0
		I P														
	検索他	一般		2											2	0
		携帯	4	1		1			2	1	1		1		11	1
		I P						1							1	0
医療情報	病照院会	一般									2		1	1	4	0
		携帯	2		1	5	5	3	1	5	1	2	3	6	34	3
		I P									2	2	1	2	7	1
	収容先 問合せ	一般														
	携帯															
	I P															
その他の着信	悪戯	一般		1											1	0
		携帯														
		I P														
	間違い	一般	2		2	1	2		2	2	1	1	3		16	1
		携帯	4	1	3	3	2	4	3	4	1	1	5	1	32	3
		I P		1	1	1					1		1		5	0
	試験	一般	4	1	2	3	5	3	1	1		3	1	2	26	2
		携帯														
		I P					1								1	0
	訓練	一般			3	1		1			1	5	2	2	15	1
		携帯										1			1	0
		I P	2	1		2	1	1	2		1	1	1	2	14	1
	無応答	一般				1				1					2	0
		携帯	1											1	2	0
		I P														
	問合せ	一般	1					1	1				2	1	6	1
		携帯	3	1	3	3	8	3	8	5	2	3	1	1	41	3
		I P						1	2	2		2		2	9	1
	相談	一般				1	1	1						1	4	0
		携帯	1				1	3	3		2	2		2	14	1
		I P					1				1	1			3	0
	その他	一般											2	1	3	0
		携帯	3		1						1		1	1	7	1
		I P														
合 計		一般	40	24	29	45	37	28	35	39	41	43	42	42	445	37
		携帯	80	66	63	64	74	69	106	87	56	66	74	89	894	75
		I P	29	23	29	31	34	29	24	27	46	40	34	35	381	32
災害情報案内			196	171	60	190	94	56	118	67	60	86	124	166	1,388	116

※ 119番の取扱については、第2報及び第3報も含む。救助については、救急と重複する。

(4) 移動体通信受信転送等状況

(令和3年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
受信	1	3	3	1	5	2	2	4	9	4	3	8	45
転送	7	7	4	1	9	7	10	10	5	10	4	5	79
伝達									1				1

(5) 高速道路専用電話取扱状況

(令和3年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火災									1		1	1	3
救急	1												1
救助						1							1
その他													

※救助にあつては、救急救助を示す。

3 火災統計

(1) 令和3年中における火災状況

①	出火件数	29 件
	(内訳) 建物火災	10 件
	林野火災	3 件
	車両火災	3 件
	その他の火災	13 件
②	焼損棟数	12 棟
③	り災世帯数	5 世帯
④	り災人員	10 人
⑤	死者	2 人
⑥	負傷者	2 人
⑦	建物焼損面積	874 m ²
⑧	林野焼損面積	19 a
⑨	損害額	34,702 千円
	(内訳) 建物火災	33,501 千円
	林野火災	3 千円
	車両火災	1190 千円
	その他の火災	8 千円

(2) 月別火災発生状況

(令和3年中)

月別 項目	出火件数				焼損棟数				り災世帯			り災人員	焼損面積		損害額（千円）							死傷者				
	計	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損	建物 ㎡	林野 a	計	建物		林野	車両	その他	計	死者	傷者	
																		建物	収容物							
1月	4	2		1	1	3	3				2	2			3	383	3	7,044	6,595	312		137		1	1	
2月	4	1			3	1			1		1			1	3			449	441	5			3	1	1	
3月	1				1													5					5			
4月	5	2	2		1	3	2		1		2	1		1	4	289	10	17,503	17,259	241			3	2	1	1
5月	1				1																					
6月																										
7月	4	2		1	1				1	1								2,673	308	2,312		53				
8月	2		1		1												5									
9月																										
10月																										
11月	4	2			2	2				2								390		390						
12月	4	1		1	2	1	1									202	1	6,638	3,698	1,940		1,000				
計	29	10	3	3	13	10	6		3	3	5	3		2	10	874	19	34,702	28,301	5,200		1,190	11	4	2	2

(3) 出火原因（発火源・経過・着火物）分類

(令和3年中)

区 分	発 火 源	件数	経 過	件数	着 火 物	件数
不 明	不 明	2	放 火 の 疑 い	2	枯 れ 草	1
					そ の 他	1
電気による発熱体	電 気 ス ト ー ブ	1	可燃物が動いて 火源に触れる	1	寝 具	1
	ネ オ ン 灯	1	そ の 他 (高圧漏電放電)	1	電 線 被 類	1
	そ の 他 の 電 気 装 置	1	機械が故障を起こす	1	繊 維 製 品	1
	器具付きコード	1	電線が短絡する	1	粉 塵	1
ガス油類を燃料 とする道具装置	ハ ン ド ト ー チ	1	放 火 の 疑 い	1	その他（樹脂製品）	1
	内 燃 機 関	1	逆 火	1	その他（エアフィルター）	1
	ロ ー ソ ク	1	不 明	1	ゴ ミ 屑	1
まき、炭、石炭を 燃料とする道具装置	その他のまきを 燃料とするもの	1	残 り 火 の 処 置 が 不 十 分	1	合 成 樹 脂 品 と 形 成 品	1
火 種 (それ自身発火 しているもの)	た き 火	12	火 の 粉 が 散 る 遠くへ飛火する	2	枯 草	2
			火源が転倒落下する	1	枯草（生えたまま 枯れたもの）	1
			火 源 が 動 いて 接 触 す る	8	枯 草	1
					枯草（生えたまま 枯れたもの）	7
			残 り 火 の 処 置 が 不 十 分	1	枯草（生えたまま 枯れたもの）	1
	火のついたゴミ	1	不 明	1	枯 草	1
	枯 れ 草 焼 き	1	火 源 が 動 いて 接 触 す る	1	枯 草	1
	ラ イ タ ー	1	放 火 の 疑 い	1	アルコール類	1
	排気筒の火の粉	1	火 の 粉 が 散 る 遠くへ飛火する	1	草 ぶ き	1
	そ の 他 の たばことマッチ	1	放 火 の 疑 い	1	枯草（生えたまま 枯れたもの）	1
	その他の火の粉	1	火 源 が 動 いて 接 触 す る	1	枯 草	1
高温の個体	排 気 管	1	可燃物が火源の上 に転倒落下する	1	袋及び紙製品	1

(4) 覚知別出火件数

(令和3年中)

種 別 \ 区 分	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
119 電 話	20	7	2	3	8
加 入 電 話	4	1	1		2
警 察 電 話					
かけつけ通報					
事 後 聞 知	4	2			2
そ の 他	1				1
合 計	29	10	3	3	13

(5) 月別・原因別出火件数

(令和3年中)

月 別													
原因別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
不 明	2				1								1
電 気 ス ト ー ブ	1	1											
ネ オ ン 灯	1							1					
その他の電気装置	1											1	
器具付きコード	1							1					
ハ ン ド ト ー チ	1		1										
内 燃 機 関	1											1	
ロ ー ソ ク	1				1								
その他のまきを 燃料とするもの	1							1					
た き 火	12	1	3	1	2	1		1	2			1	
火のついたゴミ	1	1											
枯 れ 草 焼 き	1											1	
ラ イ タ ー	1												1
排気筒の火の粉	1												1
その他のたば こ マ ッ チ	1				1								
その他の火の粉	1												1
排 気 管	1	1											
計	29	4	4	1	4	1		4	2			4	4

(6) 過去5年間の方面別火災発生件数

年 別		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
方面別						
赤 磐 市	山 陽 方 面	10	11	5	15	8
	赤 坂 方 面	2	7		1	7
	熊 山 方 面	6	10	7	10	6
	吉 井 方 面	3	4	4	4	8
合 計		21	32	16	30	29

(7) 前年火災との比較

区 分		単位	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	対前年増減
出 火 件 数	計	件	23	32	16	30	29	△ 1
	建 物		9	8	2	9	10	1
	林 野		0	5	1	3	3	0
	車 両		2	3	1	0	3	3
	その他		12	16	12	18	13	△ 5
焼 損 棟 数	計	棟	18	12	2	10	12	2
	全 焼		10	1	0	3	6	3
	半 焼		1	2	1	0	0	0
	部分焼		4	4	0	3	3	0
	ぼ や		3	5	1	4	3	△ 1
建物焼損面積		m ²	853	340	25	666	874	208
林野焼損面積		a	0	7		49	19	△ 30
死 傷 者	死 者	人	1	0	0	0	2	2
	負傷者		4	1	1	2	2	0
り 災 世 帯 数	計	世帯	7	6	0	3	5	2
	全 損		4	0	0	2	3	1
	半 損		1	2	0	0	0	0
	小 損		2	4	0	1	2	1
り 災 人 員		人	24	18	0	12	10	△ 2
損 害 額	計	千円	63,310	29,796	913	35,953	34,702	△ 1,251
	建 物		38,109	29,202	339	35,899	33,501	△ 2,398
	林 野		0	75	0	0	3	3
	車 両		25,135	236	564	0	1,190	1,190
	その他		66	283	10	54	8	△ 46

(8) 消防車等出動状況

(令和3年中)

所 属 別 出動区分			消防本部・署		消 防 団		
種 別			件 数	車 両	人 員	車 両	人 員
火 災 出 動	建 物 火 災	10	28	95	40	213	
	林 野 火 災	3	7	27		6	
	車 両 火 災	3	7	27	1	2	
	船 舶 火 災						
	航 空 機 火 災						
	そ の 他 の 火 災	13	32	106	12	58	
	計	29	74	255	53	279	
火 災 以 外 の 出 動	火災危険のあったもの	5	6	23			
	救 助 に 関 す る も の						
	水 防 に 関 す る も の						
	ガス・油漏洩に関するもの	2	4	11			
	誤 報 ・ 誤 認 で あ っ た も の	16	20	76			
	そ の 他	12	21	51			
	計	35	51	161			
合 計		64	125	416	53	279	

4 水利施設

(1) 水利状況

(令和4年4月1日現在)

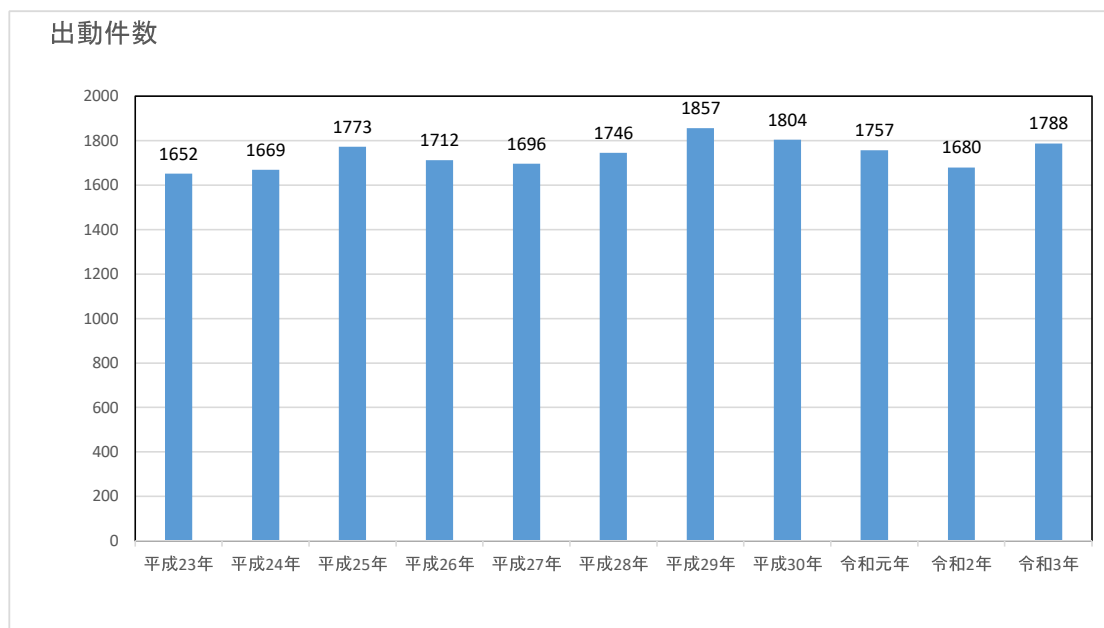
水利別 \ 署所別		本 署	東 出 張 所	北 出 張 所	計
公設 消火栓	地 下 式	756	334	370	1,460
	地 上 式	35	4	2	41
貯 水 槽	40 m ³ 以 上	78	93	74	245
	20 m ³ 以 上	65	8	88	161
貯 水 池		2			2
プ ー ル		10	4	3	17

5 救急統計

(1) 令和3年中における救急状況

①	事故種別出場件数	1,788 件
	(内訳) 急 病	1,155 件
	交 通 事 故	95 件
	一 般 負 傷	302 件
	転 院 搬 送	195 件
	そ の 他	41 件
②	傷病者搬送件数	1,689 件
③	傷病者搬送人員	1,691 人
	(内訳) 男	894 人
	女	797 人
④	搬送者傷病程度	1,691 人
	(内訳) 死 亡	58 人
	重 症	301 人
	中 等 症	608 人
	軽 症	724 人
⑤	出場件数の多い月	12 月
⑥	出場件数の多い曜日	金 曜 日
⑦	出場件数の多い時間	10～12 時
⑧	一日平均出場件数	4.9 件
⑨	一日平均搬送人員	4.6 人

(2) 年別救急活動状況



(3) 過去5年間に於ける救急活動状況

年別 区分		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
出 場 件 数	計	1,857 (14)	1,804 (21)	1,757 (21)	1,680 (23)	1,788 (5)
	火 災	3	1		2	1
	自 然 災 害					
	水 難	1				3
	交 通 事 故	179 (14)	183 (14)	140 (14)	116 (5)	95 (2)
	労 働 災 害	17	12	15	11	16
	運 動 競 技	11	10	5	8	6
	一 般 負 傷	328	294	302 (1)	298 (1)	302
	加 害	5	3	2	7	
	自 損 行 為	14	14	12	7	14
	急 病	1,109 (7)	1,116 (7)	1,083 (8)	1,056 (4)	1,155 (3)
	そ の 他	190	171	198	175	196
傷病者搬送件数		1,717	1,659	1,639	1,571	1,689
搬 送 人 員		1,739	1,689	1,659	1,587	1,691
一日平均出場件数		5	5	5	5	5
一日平均搬送人員		5	5	5	4	5

() 内は山陽自動車道への出動件数

(4) 月別救急活動状況

(令和3年中)

月別	区分	合計	事故種別										
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	出場件数	1,788	1		3	95	16	6	302		14	1,155	196
	搬送件数	1,689	1		3	85	16	6	285		6	1,092	195
	搬送人員	1,691	1		3	86	16	6	286		6	1,092	195
1月	出場件数	156				9	1		18		1	111	16
	搬送件数	149				9	1		17			106	16
	搬送人員	149				9	1		18			105	16
2月	出場件数	136	1			9			22		2	94	8
	搬送件数	126	1			8			19		2	88	8
	搬送人員	126	1			8			19		2	88	8
3月	出場件数	128				8			22		2	81	15
	搬送件数	123				7			20		1	80	15
	搬送人員	123				7			21		1	79	15
4月	出場件数	133				5	1		19		3	88	17
	搬送件数	127				5	1	1	18		2	83	17
	搬送人員	127				5	1	1	18		2	83	17
5月	出場件数	141				9	2	1	19		2	101	7
	搬送件数	132				7	2	1	17			98	7
	搬送人員	132				7	2	1	18			97	7
6月	出場件数	127				5	1	1	28			71	21
	搬送件数	122				4	1	1	28			67	21
	搬送人員	122				4	1	1	28			67	21
7月	出場件数	163				11	3	1	18			118	12
	搬送件数	149				11	3	1	15			107	12
	搬送人員	149				11	3	1	16			106	12
8月	出場件数	163			1	8	3		32			104	15
	搬送件数	156			1	6	3		31			100	15
	搬送人員	157			1	6	3		32			100	15
9月	出場件数	156				8	2		38			87	21
	搬送件数	148				7	2		36			83	20
	搬送人員	148				7	2		34			85	20
10月	出場件数	164				7	1	1	27		3	103	22
	搬送件数	152				6	1		27		1	95	22
	搬送人員	152				6	1		27		1	95	22
11月	出場件数	151			2	7	1	1	23			99	18
	搬送件数	145			2	6	1	1	22			95	18
	搬送人員	145			2	6	1	1	20			97	18
12月	出場件数	170				9	1	1	36		1	98	24
	搬送件数	160				9	1	1	35			90	24
	搬送人員	161				10	1	1	35			90	24

(5) 覚知別救急活動状況

(令和3年中)

区 分	計	自己覚知	消防専用電話	加入電話	かけつけ通報	その他
出場件数	1,788	8	1,505	253	22	
構 成 比	100.0	0.4	84.2	14.1	1.2	

(6) 職業別救急搬送状況

(令和3年中)

区 分	計	農林水産	建設業	製造業	新生児・乳幼児	主婦	無職	生徒学生	その他
搬送人員	1,691	31	20	71	37	10	1,232	57	233
構 成 比	100.0	1.8	1.2	4.2	2.2	0.6	72.9	3.4	13.8

(7) 年齢別救急搬送状況

(令和3年中)

区 分	計	新生児	乳幼児	少年	成人	老人
搬送人員	1,691		41	45	356	1,249
構 成 比	100.0		2.4	2.7	21.1	73.9

新生児：生後28日以内

乳幼児：29日以上7才未満

少年：7才以上18才未満

成人：18才以上65才未満

老人：65才以上

(8) 収容所要時間別搬送人員

(令和3年中)

事故種別	計	覚知から医療機関等に収容するのに要した時間別搬送人員						
		10分未満	10分～ 20分未満	20分～ 30分未満	30分～ 60分未満	60分～ 120分未満	120分以上	収容平均 所要時間
急 病	1,092		4	173	799	116		43 分
交通事故	86			10	58	17	1	49 分
一般負傷	286		3	51	202	30		42 分
上記以外	227		5	47	165	10		37 分
計	1,691		12	281	1,224	173	1	43 分

(9) 応急処置状況

(令和3年中)

区分	搬送人員	処置人員	無処置人員	応急処置件数									
				止血	固定	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	血圧測定	保温	被覆	その他	計
計	1,691	1,691		72	108	57	361	75	1,620	1,426	99	5,146	8,964
構成比	100.0	100.0		0.8	1.2	0.6	4.0	0.8	18.1	15.9	1.1	57.4	100.0

(10) 曜日別出場状況

(令和3年中)

	計	構成比	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
			計	構成比	計	構成比	計	構成比	計	構成比	計	構成比	計
計	1,788	100	1		3	95	16	6	302		14	1,155	196
構成比			0		0	5	1	0	17		1	65	11
月	279	15.6				16	4	1	38		5	180	35
火	240	13.4				14		1	55		2	142	26
水	249	13.9			1	20			44		1	167	16
木	224	12.5			1	5	4		38		1	150	25
金	302	16.9	1		1	11	3		50		2	194	40
土	235	13.1				16	4	2	36		1	150	26
日	259	14.5				13	1	2	41		2	172	28

(11) 時間別出場状況

(令和3年中)

時間	0 時 2	2 時 4	4 時 6	6 時 8	8 時 10	10 時 12	12 時 14	14 時 16	16 時 18	18 時 20	20 時 22	22 時 24	合計
件数	71	50	73	131	197	265	225	173	198	162	142	101	1,788

(12) 管内・管外別出場件数

(令和3年中)

計	管 内	管 外
1,788	1,783	5
構成比	99.7	0.3

(13) 居住地別搬送人員

(令和3年中)

居 住 地	管 内	管 外	その他	計
搬 送 人 員	1,501	190		1,691

6 救急法普及状況

(令和3年中)

種別 \ 区分	回 数	受講人員	講 習 内 容
普通救命講習	12	70	応急手当の対象者とその重要性、救命に必要な応急手当、その他の応急手当
上級救命講習	2	8	
一般救急講習	23	437	人工呼吸、心肺蘇生法等

7 救助統計

(1) 救助活動状況

(令和3年中)

事故種別 \ 区分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 築 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	計
救 助 出 場 件 数		4	3		1				2	10
救 助 人 員		4	2		1					7
出 場 人 員		30	25		8				16	79
出 動 車 両 台 数		10	8		2				5	25

(2) 過去5年における救助活動状況(年中)

年別 区分		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
出 場 件 数	計	28	28	30	20	10
	火 災		1	16		
	交 通 事 故	21	20	14	12	4
	水 難 事 故	2	1		1	3
	風 水 害 等 自 然 災 害		1			
	機 械 による 事故		1			1
	建 築 物 等 に よ る 事 故		1		5	
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故					
	爆 発 事 故					
	そ の 他 の 事 故	5	3		2	2
救 助 人 員		9	11	13	10	7
出 場 人 員		259	291	280	175	79
出 動 車 両 台 数		79	88	77	51	25

消 防 団

組 織 機 構

人 員

車 両



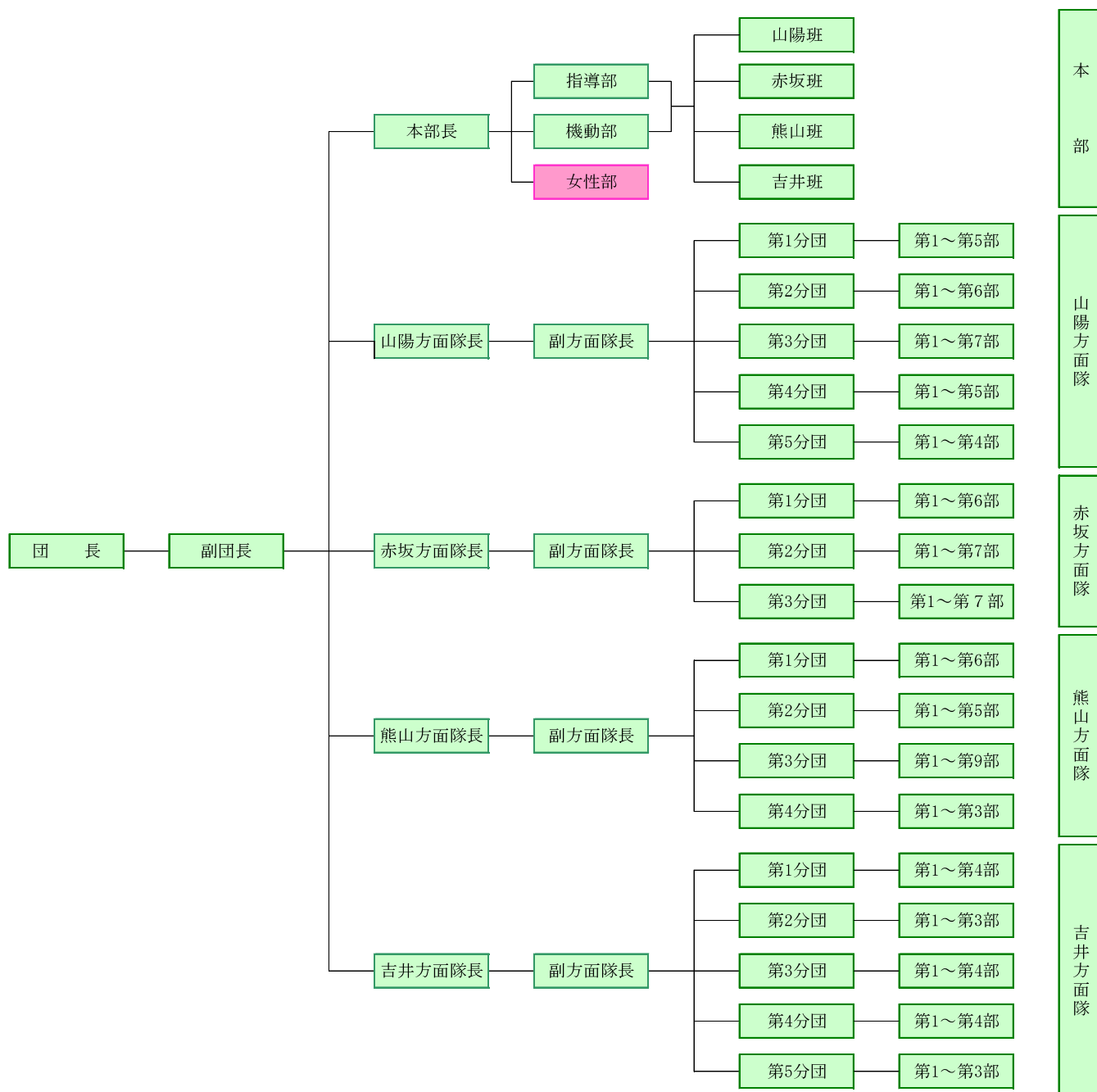
1 歴代消防団長

歴 代	氏 名	在職年数	在職期間
初代	小西 憲勝	4年1月	H 17. 3. 7 ～ H 21. 3. 31
2代	井上 恭位	2年0月	H 21. 4. 1 ～ H 23. 3. 31
3代	岸本 一郎	2年0月	H 23. 4. 1 ～ H 25. 3. 31
4代	尾上 文博	2年0月	H 25. 4. 1 ～ H 27. 3. 31
5代	中田 浩二		H 27. 4. 1 ～

2 令和3年度主要行事

月 日	内 容
11月 27日	第12回岡山県女性・若手消防団員研修会（岡山プラザホテル）
12月 12日	遠距離送水訓練（熊山方面隊）
12月 28日	年末夜警
2月 8日	消防団協力事業所表示証交付式（消防本部）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施の各事業が中止もしくは延期となったもの	

3 赤磐市消防団組織図



※ 階級別人員数

(令和4年4月1日現在)

(令和4年4月1日現在)						
階 級	定員	実員	階 級	定員	実員	
団 長	1 人	1 人	副 分 団 長 級	61 人	58 人	
副 団 長	2 人	2 人	部 長 級	88 人	88 人	
方面隊長・本部長	5 人	5 人	班 長	124 人	102 人	
副 方 面 隊 長	8 人	8 人	団 員	808 人	644 人	
分 団 長 級	20 人	20 人	合 計	1,117 人	928 人	

※ 自動車ポンプ等保有台数
消防ポンプ自動車
小型動力ポンプ積載車

